3 絹谷幸二

色彩とイメージの旅

KOJI KINUTANI: A Journey of Color and Imagery

会 期: 平成 30 年 12 月 8 日 (土) ~平成 31 年 1 月 27 日 (日)

会 場:北海道立近代美術館 展示室 B

主 催:STV札幌テレビ放送

開催協力:北海道立近代美術館、京都国立近代美術館、毎日新聞社後 援:北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

協 賛:株式会社ニトリ、セガサミーグループ

協 力:絹谷幸二 天空美術館

特別協力:STVラジオ

日本の美術界において、第一線で活躍している作家の一人である絹谷幸二は、1966 年に東京藝術大学美術学部油彩科を卒業後、同大学院の壁画科へ進学し、アフレスコの研究に邁進した。1970 年、アフレスコの講義のために来日したブルーノ・サエッティとの出会いをきっかけに、翌年イタリアへ留学してヴェネツィア・アカデミアに入学し、サエッティのもとでアフレスコ古典画法および現代アフレスコの研究に取り組む。帰国後、《アンセルモ氏の肖像》で画家の登竜門といわれた安井賞を歴代最年少で受賞。アフレスコ技法による色彩豊かで、エネルギーに満ち溢れた画面によって、独自の画風を確立した。独立展を主たる発表の場としながら、国内で数々の個展を開催しており、現在に至るまで精力的な活動を展開している。2001 年、日本芸術院会員に任命され、2014年には文化功労者に選出されるなど、今後ますますの活躍が期待されている作家である。

本展覧会では絹谷幸二の初期から現在に至る代表作を展示するとともに、素描や陶芸、ガラス作品に至るまで、この画家の多彩な活動の全貌に迫った。

京都を題材とした新作や、北海道を描いた大作、そして絹谷作品の世界観を映像化した3面スクリーンの壮大な作品も出品され、絹谷芸術を堪能できるまたとない機会となった。

●展示構成

- 第1章 蒼の時代 Blue Period
- 第2章 イタリア、花開く色彩 Italy, and a Vivid Palette
- 第3章 安井賞 The Yasui Prize
- 第4章 肖像シリーズ A Series of Portraits
- 第5章 創作の秘密 The Artist's Secrets
- 第6章 豊饒なるイメージの世界 An Abundant Realm of Images
- 第7章 挑戦の軌跡 A Challenging Path

第8章 祈り Prayer 第9章 新たなる日本の風景画 New Japanese Landscapes

●広報印刷物

ポスター/B2 判

チ ラ シ/A4 判

観 覧 券/縦 16.0×横 7.6cm

デザイン: 庄子 奈美 氏 (株式会社アウラ)

印 刷:幡本印刷株式会社

出品目録/A3 二つ折り

印 刷:幡本印刷株式会社

●作品展示

ヤマトロジスティクス株式会社

●会場造作

株式会社六書堂

●映像演出

株式会社 Zero-Ten

●関連事業

【オープニング記念 特別対談】

日 時:12月8日(土)11時~(約60分)(事前申込制)

講 師:絹谷 幸二氏(出品作家)

平井 啓修 氏(京都国立近代美術館研究員)

会 場:講堂

【ギャラリートーク】

日 時:1月12日(土)13時~

講師:絹谷幸二氏(出品作家)

会 場:展示室 B

【サイン会】

日 時:1月12日(土)14時~ 講 師:絹谷 幸二氏(出品作家)

【ファミリープログラム「アフレスコで描いてみよう」】

日 時:1月13日(日)10時~、14時~ 各回15組(事前申込制)

講師:絹谷幸二氏(出品作家)

会 場:造形室

参加費:1組につき1000円(税込)

●主な新聞・雑誌記事等

新聞

北海道新聞

「画家・絹谷幸二さん 道立近美で作品展 立体作品、ガラス、映像、幅広く」 土屋 孝浩 12月20日(木)

毎日新聞(全国)

「絹谷幸二 色彩とイメージの旅 変化続ける魅力」 12月7日(金)

「短信 絹谷幸二ギャラリートーク&サイン会」 1月9日(水)

毎日新聞(道内)

「短信 STV 創立 60 周年記念「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」 12 月 12 日 (水)

雑誌記事

道新情報誌オントナ

「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」が開催中 12月19日(水)

「STV 事業部から「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」の招待券をペア 5 組に」

12月26日(水)

テレビ放送

STV 札幌テレビ放送

「札幌・道立近代美術館 絹谷幸二展 始まる」

NNN ストレイトニュース 12 月 8 日 (土)

「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」

どさんこワイド 12月11日 (火)

絹谷幸二 色彩とイメージの旅

No.	作品名	制作年	技法/素材	所蔵者
第1章	蒼の時代 Blue Period			
	自画像	1966(昭和41)	油彩、カンヴァス	
	蒼の間隙	1966(昭和41)	油彩、カンヴァス	
	諧音の詐術 (ルビ:トリック)	1966(昭和41)	油彩、カンヴァス	
第2章	イタリア、花開く色彩 Italy, and a Vivid Palette			
3	ヴェネツィア朝陽・希望	2006(平成18)	顔彩、金泥、カンヴァス	
	ジョット《降誕と牧人のお告げ》模写	1971 (昭和46)	アフレスコ・ストラッポ、綿布	
	ジョット《キリスト復活》模写	1972 (昭和47)	アフレスコ・ストラッポ、綿布	
第3章	安井賞 The Yasui Prize			
4	トルソーの涙 I	1973 (昭和48)	アフレスコ・ストラッポ、綿布	
5	アンセルモ氏の肖像	1973 (昭和48)	アフレスコ・ストラッポ、綿布	東京国立近代美術館
7	安井曾太郎 《孔雀と女》	1914(大正3)	油彩、キャンバス	京都国立近代美術館
8	安井曾太郎 《婦人像》	1930(昭和5)	油彩、キャンバス	京都国立近代美術館
9	安井曾太郎 《ポーズせるモデル》	1931(昭和6)	油彩、キャンバス	京都国立近代美術館
0	スケッチ1		色鉛筆、紙	
1	スケッチ2		色鉛筆、紙	
2	スケッチ3		水彩、色鉛筆、紙	
3	スケッチ4		色鉛筆、紙	
4	スケッチ5		色鉛筆、紙	
5	スケッチ6		色鉛筆、紙	
6	スケッチ7		色鉛筆、紙	
7	スケッチ8		色鉛筆、紙	
8	スケッチ9		色鉛筆、紙	
9	スケッチ10		色鉛筆、紙	
0	スケッチ11		色鉛筆、紙	
1	スケッチ12		色鉛筆、紙	
2	スケッチ13		色鉛筆、紙	
有4章	肖像シリーズ A Series of Portraits			
4	青に染まる想い	2008 (平成20)	顔彩、カンヴァス	
4	アンジェラと蒼い空I	1976(昭和51)	アフレスコ・ストラッポ、麻布	
5	アンジェラと蒼い空Ⅱ	1976(昭和51)	顔彩、カンヴァス	東京国立近代美術館
1	銀嶺の女神	1997(平成9)	顔彩、カンヴァス	
2	自画像・夢	2005 (平成17)	顔彩、カンヴァス	
3	漆黒の自画像	2006(平成18)	顔彩、カンヴァス	
第6章	豊饒なるイメージの世界 An Abundant Realm c	of Images		
1	うずもれしは砂の愛	1984(昭和59)	ミクスト・メディア、カンヴァス	
53	イエス・オア・ノー	1991 (平成3)	ミクスト・メディア、カンヴァス	

54	ノン・ディメンティカーレ (忘れないで)	1994(平成6)	ミクスト・メディア、カンヴァス
56	黄泉比良坂	2016(平成28)	ミクスト・メディア、カンヴァス
57	喝破	2015 (平成27)	ミクスト・メディア、カンヴァス
第5章	創作の秘密 The Artist's Secrets		
46	泳ぐ人1	1994(平成6)	ガラス
47	泳ぐ人2	1994(平成6)	ガラス
特別出品	絹谷幸二映像作品 《色彩とイメージの旅(平治の乱)》 映像:Zero-Ten 音楽:金子ノブアキ	2017 (平成29)	4分7秒
第7章	挑戦の軌跡 A Challenging Path		
80	スケッチ15		水彩、紙
81	スケッチ16		鉛筆、紙
82	スケッチ17		鉛筆、紙
83	スケッチ18		水彩、鉛筆、紙
84	スケッチ19		水彩、インク、色鉛筆、紙
86	スケッチ21		水彩、紙
88	スケッチ23		色鉛筆、鉛筆、紙
90	スケッチ25		水彩、紙
93	スケッチ27		水彩、インク、紙
89	スケッチ24		鉛筆、水彩、紙
92	スケッチ26 (なら100年会館壁画下絵)		色鉛筆、紙
100	スケッチ34		パステル、水彩、鉛筆、厚紙
95	スケッチ29		色鉛筆、紙
96	スケッチ30		色鉛筆、紙
98	スケッチ32		色鉛筆、紙
99	スケッチ33		水彩、紙
48	オープン・ザ・ボックス・オブ・パンドラ	1990(平成2)	ミクスト・メディア、スチロフォー ム
第8章	祈り Prayer		
74	《無着・世親》のための習作	2013 (平成25)	鉛筆、紙
75	《無着・世親》のための習作	2013 (平成25)	鉛筆、紙
77	《無着・世親》のための習作	2013 (平成25)	鉛筆、紙
78	《無着・世親》のための習作	2013 (平成25)	鉛筆、紙
107	無著・世親	2013 (平成25)	ミクスト・メディア、カンヴァス
110	あ・あ・あ (ラダックの壁画)	1984(昭和59)	アフレスコ・ストラッポ、綿布
108	不動明王・阿吽	2014(平成26)	ミクスト・メディア、カンヴァス
第9章	新たなる日本の風景画 New Japanese Land	scapes	
114	渡岸寺十一面観音	2009(平成21)	ミクスト・メディア、カンヴァス
118	天空菩薩都爛漫	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス

58	友達	1995(平成7)	九谷焼
59	旭日富岳	1995(平成7)	九谷焼
60	裸婦	1995(平成7)	九谷焼
61	神	1995(平成7)	九谷焼
62	「芸術こそ人生、人生こそ芸術」	1995(平成7)	九谷焼
63	旭日富岳	1995(平成7)	九谷焼
64	裸婦	1995(平成7)	九谷焼
65	日月富岳	1995(平成7)	九谷焼
66	裸婦	1995(平成7)	九谷焼
67	裸婦	1995(平成7)	九谷焼
68	朝陽ヴェネツィア	1995(平成7)	九谷焼
69	裸婦	1995(平成7)	九谷焼
102	スケッチ36		鉛筆、紙
103	スケッチ37		鉛筆、色鉛筆、紙
101	スケッチ35		色鉛筆、インク、紙
117	オマージュ「平治物語絵巻」 左:喝 右:空	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
119	黒谷光明寺降臨文殊菩薩 I	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
121	富嶽旭日風神雷神	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
参考 出品	龍置物		
112	蒼天富嶽龍宝図	2008(平成20)	ミクスト・メディア、カンヴァス
122	絹谷幸二・絹谷香菜子《生命(いのち) 輝く》	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-1	光輝龍王二条城	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-2	満月清水寺龍神飛翔	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-3	飛龍天空大文字	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-4	滝登る鯉転依龍神	2017 (平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-5	樹上双龍伏見稲荷	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-6	迎臨飛龍金閣寺	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス
116-7	朝陽龍神下山上賀茂神社	2017(平成29)	ミクスト・メディア、カンヴァス

※作家名が絹谷幸二以外の作品については、作品名の前に作家名を記載。

[※]所蔵者を明記していない作品は、個人蔵。

4 生誕 70 年・没後 40 年記念

深井克美展

KATSUMI FUKAI Exhibition

会 期: 平成31年2月5日(火)~3月21日(木・祝)

会 場:北海道立近代美術館 展示室 B

主 催:北海道立近代美術館

共 催:北海道新聞社

後 援:札幌市、札幌市教育委員会

病に苛まれながら、自己を見つめ、人間という存在と徹底的に向き合った画家・深井克美。 1948年3月9日に函館に生まれた深井克美は、幼少期の父との死別、生後間もない妹との 離別を経て、東京での母子二人きりの生活を始める。病気がちの少年期を過ごしながらも、 しだいに絵画への関心を示すようになった深井は、自由美術協会で活動していた西八郎の 作品に感銘して同氏に師事し、1972年に同会に初入選、翌年には異例の早さで会員に推挙 された。以後、自らの表現を模索しながら制作活動を続けますが、1978年12月16日、わ ずか30歳で命を絶った彼の画業は10年に満たないものであった。

緻密な点描と豊かな色彩で描いた幻想的な作品の多くには、画家の内奥に秘められた生の苦悩と悲しみが色濃く投影されている。時にグロテスクなまでの印象を与える特異な画風は、描くことへの魂の叫びが込められたものといえ、いまなお、見る者を強く惹きつけている。

本展は深井克美というひとりの画家の生誕 70 年・没後 40 年を記念して、出生の地である北海道での決定版となる回顧展として企画された。深井の初期から絶筆までの代表作を網羅するとともに、没後 5 年に開催された回顧展以降の研究成果を踏まえ、彼の画業に大きな影響を与えた作家たちの作品や関連資料等も加え、描くことでしか生きられなかったひとりの画家の足跡を丁寧にたどった。

●展示構成

第一章 画家としての出発 幻想的リアリズムの模索

第二章 少年時代 ひとりぼっちのぼく

第三章 師との出会い 自由美術協会へ

第四章 時空を超えて SF的世界への誘い

第五章 オリオンの静寂 痛いほどに、美しい

第六章 未完のランナー その死後も、なお

●関連書籍

縦 220×横 155 mm / 150ページ / ソフトカバー、並製本

編 集:正木 基

編集協力:北海道立近代美術館(大下 智一、松山 聖央/佐藤 幸宏、地家 光二)

資料提供:伊藤 容人

装丁・造本: 辻 耕

写真撮影:伊藤 留美子

発 行 所:株式会社現代企画室

編集担当:小倉 裕介、江口 奈緒

印刷·製本:藤田印刷株式会社

●広報印刷物

ポスター/B2 判

チ ラ シ/A4 判

観 覧 券/15.5×6.5cm (単独券)、17.5×6.5cm (共通券)

印 刷:中西印刷株式会社

デザイン: 辻 耕氏

出品目録/A4 判 3 頁(当館簡易印刷)

●作品輸送・展示

日本通運株式会社

●会場造作

株式会社六書堂

●関連事業

[スペシャル・トーク「深井克美 絵画の内へ・作品の外へ」]

日 時:2月9日(土)14時~(約90分)

会 場:講堂

講師:水野暁氏(画家)、正木基氏(美術評論家)

※トーク終了後に、展覧会場にて「〈逆〉ギャラリー・ツアー」を実施した。通常は聞き 手となる参加者の方に話し手となり、他の参加者、水野氏、正木氏を相手に作家や作 品についての思いや意見を、作品を鑑賞しながら語った。

「ギャラリー・ツアー」

日 時:2月16日(土)、3月2日(土)、3月16日(土) 各日14時~(約40分)

会 場:展示室 B

講 師: 2/16、3/2 松山 聖央(当館学芸員)、3/16 大下 智一(当館学芸企画課長)

[シンポジウム「夭折の画家、再考」]

日 時:3月9日(土)15時~(90分程度)

会 場:講堂

主 催:北海道芸術学会、北海道大学学芸員リカレント教育プログラム

共 催:北海道立近代美術館

報告者および演題:

松山 聖央 (当館学芸員) 「画家のヴィジョン―深井克美の生と制作」

川岸 真由子 氏 (神田日勝記念美術館学芸員) 「神田日勝の画風展開が語られるとき」

福田 絵梨子 氏(苫小牧市美術博物館) 「地域作家と地域ミュージアム―北川豊の展示から」

司 会:谷古宇 尚 氏(北海道大学大学院文学研究科教授)

コメンテーター: 冨田 章 氏 (東京ステーションギャラリー館長)

佐久間 大輔 氏(大阪市立自然史博物館)

[深井克美展の見どころに迫る]

日 時:2月5日(火)19時~(90分)

会場:札幌道新文化センター講師:松山 聖央(当館学芸員)主催:札幌道新文化センター

●主な新聞・雑誌記事等

新聞

北海道新聞

「深井克美展」 1月13日(日) 朝刊

「短信 深井克美展スペシャルトーク」

2月6日(水) 夕刊

「函館生まれ・没後40年 夭折の画家・深井克美 道立近美で作品展」

2月18日(月) 朝刊

「いずみ オリオン」常田 ひろみ

3月20日(水) 朝刊

朝日新聞

「北の文化 深井克美展 見る側に「物語」紡がせる絵」松山 聖央

2月16日(土) 朝刊

毎日新聞

「早世の画家・深井克美回顧展 孤独、不安、生への渇望描く」三本木 香

2月20日(水) 朝刊

新美術新聞

「生誕 70 年・没後 40 年記念 深井克美展」

2月21日(木)、No. 1496

雑誌

「生誕70年・没後40年記念 深井克美展」

月刊 MOE 3月号 (第41巻第3号·通巻473号)、平成31年2月1日 (金)

「Art Scene 生誕 70 年・没後 40 年記念 深井克美展」石川健次 サンデー毎日 (第 98 巻第 12 号・通巻 5524 号)、平成 31 年 3 月 10 日

生誕70年·没後40年記念 深井克美展 出品目録

No.	作家名		作品名	制作年	技法·材質	所蔵先	寸法(cm)
1	深井 克	美	自画像	1970(昭和45)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	53. 0×45. 5
2	深井 克	美	作品1	1972 (昭和47)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	116.8×91.0
3	深井 克	美	作品1(習作)	1972 (昭和47)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	53. 0×45. 6
4	深井 克	美	作品1(素描)	1972 (昭和47)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	13. 7×14. 2
5	深井 克	美	男性 ゆがんだ顔	1973 (昭和48)頃	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	6.5×6.5
6	深井 克	美	帰心	1973 (昭和48)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	116. 5×91. 0
7	深井 克	美	黄昏	1973 (昭和48)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	116. 3×80. 6
8	深井 克	美	彼岸へ	1973 (昭和48)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	116. 3×80. 6
9	深井 克	美	バラード (素描)	1973 (昭和48)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	11. 6×7. 3
10	深井 克	美	バラード	1973 (昭和48)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	116. 5×73. 6
11	深井 克	 美	歌を	1974(昭和49)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	80. 3×60. 5
12	深井 克	美	母の寝姿	1968 (昭和43)	鉛筆、フェルトペン・紙	北海道立近代美術館	17.8×25.0
13	深井 克	美	ヴィーナス	制作年不明	鉛筆、エッチング・紙	北海道立近代美術館	13. 1×7. 0
14	深井 克	美	ヴィーナス	制作年不明	鉛筆、エッチング・紙	北海道立近代美術館	13. 1×6. 8
15	深井 克	美	ヴィーナスと樹	制作年不明	エッチング・紙	北海道立近代美術館	20. 2×13. 0
16	深井 克	美	習作 (4)	制作年不明	ボールペン・紙	北海道立近代美術館	25. 0×18. 0
17	深井 克	美	自画像1	1968 (昭和43)	油彩・キャンバス	個人蔵	44. 1×36. 2
18	深井 克	美	腑分け	制作年不明	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	24. 3×17. 6
19	深井 克	美	点描	制作年不明	ペン、インク・紙	北海道立近代美術館	9. 0×8. 2
20	深井 克	美	人柱	制作年不明	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	17. 7×12. 0
21	深井 克	美	焦心	制作年不明	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	18. 0×20. 7
22	深井 克	美	習作(1)	制作年不明	墨、鉛筆、ダーマトグラフ・ 紙	北海道立近代美術館	18. 1×12. 0
23	深井 克	美	習作 (2)	制作年不明	鉛筆・麻布	北海道立近代美術館	12. 7×18. 3
24	深井 克	美	習作 (3)	制作年不明	墨・紙	北海道立近代美術館	26. 7×19. 0
25	深井 克	美		1970 (昭和45)	油彩・キャンバス	個人蔵	31. 9×22. 8
26	深井 克	· 美	開放	1970 (昭和45)頃	油彩・キャンバス	個人蔵	31. 9×22. 8
27	深井 克	美	ぬくもり	1970(昭和45)頃	油彩・キャンバス	個人蔵	14. 0×16. 7
28	深井 克	 美	朝	1970(昭和45)頃	油彩・キャンバス	個人蔵	22. 7×31. 9
29	深井 克	美	女の顔	1970(昭和45)頃	油彩・キャンバス	個人蔵	36. 6×44. 2
30	深井 克	美	茶碗の中	1970 (昭和45)頃	油彩・キャンバス	個人蔵	25. 7×20. 7
31	西 八郎		食事のあと	1968 (昭和43)	油彩・キャンバス	日本画廊	103. 6×144. 8

32	西 八郎	辺土	1968 (昭和43)	油彩・キャンバス	日本画廊	130×104
33	西 八郎	人形	1972 (昭和47)	油彩・キャンバス	西大記氏	152.8×105.0
34	西 八郎	声	1973 (昭和48)	油彩・キャンバス	西大記氏	97. 3×130. 4
35	西 八郎	群れ	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	西大記氏	111.7×161.5
36	西 八郎	森	1977 (昭和52)	油彩・キャンバス	西大記氏	112. 0×145. 0
37	藤林 叡三	窓による鳥	1970(昭和45)	油彩・キャンバス	武蔵野美術大学美術館 美術館·図書館	97. 0×130. 0
38	藤林 叡三	セーヘルス的風景による表現的 ヴィジョン	1971 (昭和46)	油彩・キャンバス	個人蔵	112×145.5
39	藤林 叡三	海からの微風	1971 (昭和46)	油彩・キャンバス	日本画廊	97×130
40	西 八郎	素描	制作年不明	ペン、鉛筆・紙	西大記氏	
41	西 八郎	素描	制作年不明	ペン、鉛筆・紙	西大記氏	
42	西 八郎	華の形態	制作年不明	ペン、鉛筆・紙	西大記氏	
43	深井 克美	サイキ	1974(昭和49)	油彩・キャンバス	個人蔵	128. 6×88. 0
44	深井 克美	タキオン	1974(昭和49)	油彩・キャンバス	北海道立函館美術館	116.5×91.0
45	深井 克美	時の流れ	1975 (昭和50)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	145. 5×112. 0
46	深井 克美	旅への誘い	1975 (昭和50)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	66. 4×91. 3
47	フランス・ミンナート	ジェーネス	1972(昭和47)	油彩・キャンバス	日本画廊	99. 3×79. 2
48	フランス・ミンナート	驚き	1973 (昭和48)	油彩・キャンバス	日本画廊	38.9×28.8
49	フランス・ミンナート	満足のない鳥	1975 (昭和50)	油彩・キャンバス	日本画廊	78.8×69.2
50	深井 克美	目	1974 (昭和49)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	41.0×31.9
51	深井 克美	まなざし	1974(昭和49)	油彩・キャンバス	高橋良供氏	18. 0×14. 1
52	深井 克美	熱	1975 (昭和50)	油彩・キャンバス	広瀬俊雄氏	22. 9×16. 1
53	深井 克美	U	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	個人蔵	144. 0×110. 8
54	深井 克美	U (習作)	1976(昭和51)頃	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	33.3×24.0
55	深井 克美	マキ	1976(昭和51)頃	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	18. 2×14. 2
56	深井 克美	海	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	秋山コレクション	12.8×16.6
57	深井 克美	石化	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	河野節氏	16. 1×22. 8
58	深井 克美	笑う	1977 (昭和52)	鉛筆・紙	秋山コレクション	19. 6×15. 8
59	深井 克美	悲しい幸福	1977 (昭和52)	鉛筆・紙	秋山コレクション	18.8×14.3
60	深井 克美	呻き	1977 (昭和52)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	13. 2×9. 8
61	深井 克美	暗影	1977 (昭和52)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	14. 0×16. 0
62	深井 克美	風景	1975 (昭和50)頃	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	23. 0×27. 0
	深井 克美	自己食尽(切断後)	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	工藤信氏	
63						

92	深井	克美	男性顔	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	工藤信氏	72.9×60.7
	深井		男性顔(素描)	1978(昭和53)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	15. 8×14. 0
90	深井	克美	空に向って思いは地に	1978 (昭和53)	鉛筆·紙	北海道立近代美術館	14. 0×14. 0
89	深井	克美	自転車	1978 (昭和53)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	17. 3×13. 8
88	深井	克美	ランナー (未完)	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	162. 4×112. 4
87	深井	克美	ランナー1 (素描)	1978 (昭和53)	鉛筆・紙	北海道立近代美術館	19.8×9.7
86	深井	克美	風	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	秋山コレクション	88. 2×124. 0
85	深井	克美	ランナー2(未完)	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	個人蔵	160. 6×128. 9
84	深井	克美	塩(未完)	制作年不明	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	130. 3×97. 2
83	深井	克美	涕泣 (未完)	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	個人蔵	115. 2×89. 6
82	深井	克美	放心 (未完)	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	個人蔵	115. 1×71. 2
81	深井	克美	黙座(未完)	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	個人蔵	89. 5×59. 0
80	深井	克美	悲しみ	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	27. 4×22. 1
79	深井	克美	友達1	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	90.8×72.7
78	深井	克美	友達2	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	個人蔵	98. 2×78. 8
77	深井	克美	青春2	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	秋山コレクション	89. 5×71. 5
76	深井	克美	青春1	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	秋山コレクション	89. 0×71. 0
75	深井	克美	6 • 5 • 7	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	栃木県立美術館	100. 3×73. 0
74	深井	克美	人 (習作)	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	91. 0×65. 2
73	深井	克美	A	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	145. 5×97. 0
72	深井	克美	グラス	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	佐藤允彦氏	26. 7×21. 0
71	深井	克美	冬	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	個人蔵	89. 0×115. 3
70	深井	克美	2時37分	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	北海道立近代美術館	145. 5×112. 0
69	深井	克美	オリオン	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	秋山コレクション	144. 0×95. 5
68	深井	克美	無題	1975 (昭和50)	油彩・キャンバス	北海道立函館美術館	145. 50×97. 0
67	深井	克美	顏2(未完)	1978(昭和53)頃	油彩・キャンバス	個人蔵	26. 0×20. 7
66	深井	克美	顔1(未完)	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	個人蔵	36.5×44.4

※寸法は、縦×横。

2_3 展覧会③貸館

◆貸館一覧

当館では貸館事業として道内・外の公募団体、報道機関等に対し特別展示室及び講堂等の会場提供を行っており、公募展や全国組織による道内巡回展、また文化芸術に関わる催しに利用されている。

本年は、展示室 B については年間開催日数 243 日間のうち 104 日間 (42.8%) を、主催者の希望する開催時期にあわせて調整のうえ貸し出した。その利用状況は次のとおりとなっている。 また、講堂については 10 件の催しに対し 13 日間会場を貸し出した。

展覧会名	主催者名	会期	開催日数	観覧者数	1日平均
					観覧者数
		2018 (平成 30) 年			
英 05 回到 6 孙 寺园 小海 英园	Xh	4月1日(日)	10	0.010	001
第 85 回記念独立展北海道展	独立美術協会	~	10	2, 219	221
		4月12日 (木)			
古言言 1. 关係約明約 0.5 国左		7月7日 (土)			
東京富士美術館開館 35 周年	STV 札幌テレビ放送	~	49	157, 544	3, 215
秘蔵選 日本の美・百花繚乱		9月2日(目)			
新生 30 年記念					
さわらび会書展		11月21日(水)		4, 173	
記念企画 平安古筆名宝展と	さわらび会	~	9		463
現代作家		11月30日(金)			
		12月8日 (土)			
絹谷幸二		~			
色彩とイメージの旅	STV 札幌テレビ放送	2019(平成 31)年	36	11, 168	310
色彩とイグ クの派					
		1月27日(日)			
合 計			104	147, 894	1,509

3 教育普及関係

1 移動美術館

移動美術館 2018 北海道立近代美術館・北海道立三岸好太郎美術館コレクション

北海道には現在、北海道立近代美術館・三岸好太郎美術館のある札幌をはじめとして、旭川・函館・帯広・釧路の各地に計6つの道立美術館・芸術館がある。これらの館は、それぞれが特色あるコレクションを持ち、地域に根ざしたさまざまな活動を展開している。それでもなお広域な本道における地理的条件等により、美術館来館の機会の少ない地域の人々に道立美術館の作品鑑賞の機会を提供し、美術への理解と関心を深めることを目的として、北海道内各地で移動美術館(ぐるっと美術館地域推進事業)を毎年実施している。作品展示の他、教育普及事業も行っている。

平成30年度は、道立近代美術館・三岸好太郎美術館2館の所蔵作品の計41点を、道北の占冠村、美深町の2 箇所で展示した。近代美術館からは、コレクションの柱である「エコール・ド・パリ」「ガラス工芸」「北海道の 美術」を中心に、海外・日本の美術もあわせて紹介、三岸好太郎美術館からも札幌出身の画家・三岸好太郎の油 彩画を紹介した。会場では展示作品に関する子ども向けのワークシートを配布し、鑑賞の一助とした。

●関連事業

[作品解説]

各会場の初日と最終日に、展示会場内において、学芸員による作品解説を行った。

• 占冠会場

10月4日	(木)	開館時間中随時	50名 (一般)	解説:和氣	遥	(当館学芸員)
10月10日	(水)	開館時間中随時	60名 (一般)	解説:地家	光二	(当館上席専門員)

• 美深会場

10月13日	(土)	開館時間中随時	30名 (一般)	解説:地家 光二 (当館上席専門員)
10月17日	(水)	開館時間中随時	50名 (一般)	解説: 五十嵐 聡美(当館学芸統括官)

[映像プログラム上映]

開催時間中、各会場において、出品作品に関連する映像プログラムを上映した。

「バスキンー具珠母色のリュミエール」	(12分)
「幻想のプリズムー近美ガラスコレクション」	(14分)
「中原悌二郎一彫刻の精神」	(13分)
「難波田龍起ー抽象の精神」	(12分)
「北国の抒情ー本間莞彩」	(12分)
「一原有徳―変容すろ版」	(15分)

「繁野三郎の水彩画ー色彩のモザイク」 (9分)

「風に聴く一砂澤ビッキ」 (10分)

●会場、会期、主催・後援、入場者数

[占冠会場]

会 場: 占冠村コミュニティプラザ多目的ホール

会 期:10月4日(木)~10月10日(水)9時~18時

主 催:占冠村教育委員会、北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館

入場者数:442名

[美深会場]

会 場:美深町文化会館 COM100 小ホール

会 期:10月13日(土)~10月17日(水)9時~20時

主 催:美深町教育委員会、北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館

入場者数:408名

備 考:美深町文化会館 COM100 開館 20 年事業

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法·材質	寸法(cm)
1	ジョルジュ・ルオー	聖なる顔	1939	油彩・紙	56. 0×41. 0
2	モーリス・ド・ヴラマンク	風景	1914頃	油彩・キャンバス	73. 5×93. 0
3	モーリス・コトリロ	シセイ・アン・モルヴァン	1925	油彩・ボード	46. 0×60. 0
4	マリー・ローランサン	婦人像	1920	油彩・キャンバス	73. 5×61. 0
5	ジュル・パスキン	白いリボンの少女	1928	油彩・キャンバス	92. 0×73. 0
6	アンドレ・ロート	水浴	1918	油彩・キャンバス	60. 0×73. 0
7	エルミーヌ・ダヴィッド	寝 具店	1922	油彩・キャンバス	81. 0×65. 5
8	ペール・クローグ	ローブをまとったテレーズ	1925	油彩・キャンバス	92. 0×60. 0
9	キスリング	オランダの娘	1928	油彩・キャンバス	100. 4×73. 4
10	パブロ・ピカソ	夜、少女に導かれる盲目のミノタロウス	1934	銅販・紙	24. 7×34. 7
11	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』クロエの誘拐	1957-60 (刊行 1961)	リトグラフ・紙	42. 5×62. 9
12	ルネ・マグリット	『マグリットの落とし子たち』	1968	リトグラフ・紙	30. 3×45. 6
		マ・メール・ロワ (マザーグース)			
13	サルヴァドール・ダリ	『シュルレアリスムの思い出』	1971	銅版、リトグラフ・紙	50. 0×40. 0
		シュルレアリスム的な時間の眼			
14	ヴィクトル・ヴァザルリ	パリー東京 VI. TUPA-TU	1980	シルクスクリーン・紙	51.8×52.0
15	リチャード・アヌスキヴィッツ	聖なる黒の寺院	1983	アクリリック・キャンバス	152. 9×122. 5
16	山口 蓬春	向日葵	1955 (昭和 30)	紙本彩色・額	58. 6×72. 5
17	本間 莞彩	幌都の冬	1949 (昭和 24)	紙本彩色·額	85. 3×115. 2

No.	作家名	作品名	制作年	技法·材質	寸法(cm)
18	岩橋英遠	都無ぢ	1940(昭和15)頃	紙本彩色・額	88.7×88.5
19	片岡 球子	雅楽・胡飲酒	1972 (昭和 47)	紙本彩色・額	80. 3×116. 7
20	能勢真美	緑庭	1930 (昭和 5)	油彩・キャンバス	95. 3×160. 8
21	俣野第四郎	良子之像	1923 (大正 12)	油彩・キャンバス	45. 5×33. 0
22	岩船修三	アイヌ・カムイ・ユーカラ(神話)	1971 (昭和 46)	油彩・キャンバス	72. 7×90. 7
23	難波田龍起	軌跡	1956 (昭和 31)	油彩・キャンバス	130. 8×97. 0
24	望月正男	夜の漁港	1954 (昭和 29)	油彩・キャンバス	97. 5×145. 5
25	深井 克美	2時37分	1976 (昭和 51)	油彩・キャンバス	145. 5×112. 0
26	井上まさじ	untitled	2003 (平成 15)	アクリル絵具、糸・板	90. 0×45. 0
27	繁野 三郎	山麓秋色	1982 (昭和 57)	水彩・紙	46. 4×64. 4
28	砂澤ビッキ	無題	1985 (昭和 60)	アクリル絵具・紙	45. 4×38. 5
29	宮川美樹	刻	2001 (平成 13)	アクリル絵具、水彩・紙	88. 3×113. 8
30	一原有徳	LEN	1978 (昭和 53)	モノタイプ・紙	50. 0×75. 0
31	木原康行	Fructification	1984 (昭和 54)	エングレーヴィング・紙	32. 0×75. 0
32	佐藤克教	囚はれて	1998 (平成 10)	木版・紙	72. 0×91. 5
33	中原悌二郎	若きカフカス人	1919(大正9)	ブロンズ	19.5×18. 5×41.5
34	折原久左工門	結の空間	1972 (昭和 47)	黄銅、ステンレス	26. 0×78. 0×26. 0
35	ガレ工房	プラム文花器	1925-30頃	ガラス:被せガラス、型吹き、	27. 2×32. 5
				エッチング	
36	ドーム	樹木文花器	1935	ガラス:被せガラス、エッチング	27. 0×27. 0×27. 0
37	岩田 藤七	水指・雲間	1975 (昭和 50)	ガラス : 宙吹き	22. 3×19. 0
38	藤田 喬平"	飾筥・弥生	1982 (昭和 57)	ガラス、銀:色ガラスと金属箔による	25. 6×29. 1×19. 7
				装飾、型吹き	
39	トゥーツ・ジンスキー	ティエラ・デル・フエゴの連作	1988	フィレ・ド・ヴェール(糸状の色ガラ	29. 0×15. 5
				ス、フュージング、スランピング)	
40	三岸好太郎	二人人物	1923(大正12)頃	油彩・キャンバス	32. 7×42. 3
41	三岸好太郎	花(赤い花の静物)	1932 (昭和 7)	油彩・キャンバス	45. 8×38. 3

Nos. 1-39 は、北海道立近代美術館蔵

Nos. 40-41 は、北海道立三岸好太郎美術館蔵

2 夏休みワークショップ 2018

「そっくり!びっくり!どっちが本物?

石膏 DE 型取りワークショップ」

夏休み期間中に、小学生を対象に、創作と鑑賞のワークショップを開催した。開催中の「みんなのアート 1, 2, 3」展「ふれるかたち」コーナーに作品を出品いただいた彫刻家の椎名澄子氏(旭川大学短期大学部教授)を講師に迎え、粘土の型に石膏を流し固める「型取り」を体験することで彫刻作品(ブロンズなど)の制作過程を知ってもらい、作品鑑賞の助けとした。活動の過程で、実際に展示室の彫刻作品等を視覚と触覚によって鑑賞し、作品を味わう喜びを共有した。また実施に際しては、博物館実習生と連携を図った。

日 時: 8月1日 (水) 10 時~15 時(昼休憩1時間) 会 場: 北海道立近代美術館 造形室および展示室A

参加者: 小学生20名

講 師: 椎名 澄子 氏(彫刻家、旭川大学短期大学部教授)

参加: 事前応募制、こどもは無料 ※保護者は要「近美コレクション」観覧料

内 容: ボタン、ナット、落花生などの身近なモチーフを粘土に押し付けて型を取り、そこに水と 混ぜた石膏を流し入れる。石膏が固まるまでの時間を利用して、開催中の近美コレクショ ンを鑑賞。講師から、実際にブロンズ彫刻を制作する際の工程や工夫などをお話いただき、 参加者は彫刻等に触れながら作品鑑賞した。石膏が固まったら、粘土型を外して形を整え、 着色したり、マグネットをつけるなどして完成。「型どり」の体験によって、彫刻など立体

的な作品の制作過程に理解や関心を深めた。

3 解説活動

●ミュージアム・トーク

事業名等	タイトル・内容等	日時	会場	講師名他	人数
		4月1日 (日) 14時~	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	4
		4月8日 (日) 14時~	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	3
		4月22日 (日) 14時~	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	10
		4月29日 (日) 14時~	展示室A	講師/村山 史歩(当館主任学芸員)	5
		5月6日 (日) 14時~	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)	3
		5月20日 (日) 14時~	展示室A	講師/佐藤 幸宏(当館学芸副館長)	5
		5月27日 (日) 14時~	展示室A	講師/大下 智一(当館学芸企画課長)	7
		6月3日 (日) 14時~	展示室A	講師/和氣 遥(当館学芸員)	12
		6月10日 (日) 14時~	展示室A	講師/松山 聖央(当館学芸員)	6
		6月17日 (日) 14時~	展示室A	講師/田村 允英(当館学芸員)	6
		6月24日 (日) 14時~	展示室A	講師/苫名 真(当館学芸部長)	17
		7月8日 (日) 14時~	展示室A	講師/大下 智一(当館学芸企画課長)	10
		7月15日 (日) 14時~	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	9
ミュージアム・	学芸員が作品につい	7月22日 (日) 14時~	展示室A	講師/村山 史歩(当館主任学芸員)	10
、 ーク	て詳しく講話する	7月29日 (日) 14時~	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	4
		8月5日 (日) 14時~	展示室A	講師/松山 聖央(当館学芸員)	3
		8月12日 (日) 14時~	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	1
		8月19日 (日) 14時~	展示室A	講師/苫名 真(当館学芸部長)	5
		8月26日 (日) 14時~	展示室A	講師/和氣 遥(当館学芸員)	8
		9月2日 (日) 14時~	展示室A	講師/松山 聖央(当館学芸員)	3
		9月16日 (日) 14時~	展示室A	講師/大下 智一(当館学芸企画課長)	6
		9月23日 (日) 14時~	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)	15
		9月30日 (日) 14時~	展示室A	講師/村山 史歩(当館主任学芸員)	3
		10月7日 (日) 14時~	展示室A	講師/佐藤 幸宏(当館学芸副館長)	2
		10月14日(日) 14時~	展示室A	講師/苫名 真(当館学芸部長)	7
		10月21日(日) 14時~	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)	5
		10月28日(日) 14時~	展示室A	講師/松山 聖央(当館学芸員)	4
		11月4日 (日) 14時~	展示室A	講師/和氣 遥(当館学芸員)	10

		11月11日(日)	14時~	展示室A	講師/大下	智一(当館学芸企画課長)	10
	_ 1 _	11月25日(日)	14時~	展示室A	講師/大下	智一(当館学芸企画課長)	3
		12月2日 (日)	14時~	展示室A	講師/田村	允英(当館学芸員)	8
		12月9日 (日)	14時~	展示室A	講師/村山	史歩(当館主任学芸員)	8
		12月16日(日)	14時~	展示室A	講師/齊藤	千鶴子(当館主任学芸員)	2
		12月23日(日)	14時~	展示室A	講師/大下	智一(当館学芸企画課長)	3
		1月6日 (日)	14時~	展示室A	講師/苫名	真(当館学芸部長)	5
		1月13日 (日)	14時~	展示室A	講師/田村	允英(当館学芸員)	5
ミュージアム・	学芸員が作品につい	1月20日 (日)	14時~	展示室A	講師/大下	智一(当館学芸企画課長)	6
トーク	て詳しく講話する	1月27日 (日)	14時~	展示室A	講師/和氣	遙(当館学芸員)	7
		2月3日 (日)	14時~	展示室A	講師/村山	史歩(当館主任学芸員)	6
		2月10日 (日)	14時~	展示室A	講師/五十月	嵐 聡美(当館学芸統括官)	10
		2月17日 (日)	14時~	展示室A	講師/松山	聖央(当館学芸員)	7
		2月24日 (日)	14時~	展示室A	講師/佐藤	幸宏(当館学芸副館長)	10
		3月3日 (日)	14時~	展示室A	講師/苫名	真(当館学芸部長)	17
		3月10日 (日)	14時~	展示室A	講師/地家	光二(当館上席専門員)	6
		3月17日 (日)	14時~	展示室A	講師/村山	史歩(当館主任学芸員)	15
		3月31日 (日)	14時~	展示室A	講師/五十月	嵐 聡美(当館学芸統括官)	12

合計

4 博物館実習【館園実習】

実施日:7月26日(木)~8月3日(金)

7月29日(日)、7月30日(月)を除く7日間

各日とも 10 時~17 時(昼食休憩 1 時間を除く 6 時間)

講 師:当館学芸員

実 習 生:9人(金沢美術工芸大学、札幌学院大学、札幌大学、多摩美術大学、北海道教育大学岩見沢校、 北海道大学、横浜国立大学)

各大学の依頼により学生を受け入れ、学芸員資格取得のための博物館実習【館園実習】を行った。

月日			実習内容				
		午前	午後				
7月26日(木)	ガイダンス	【講義】近代美術館の活動① 展覧会の企画と運営	【見学】近代美術館の施設見学			【講義】近代美術館の活動② コレクションの収集と管理	
7月27日(金)	【実務】作品	取扱実習①日本画	【見学】三岸好太郎美術館の施設・展	覧会見学	【講義】近代	美術館への招待 - 歴史と活動	
7月28日(土)	【実務】作品	取扱実習②油彩・版画	【講義】近代美術館の活動③ 【実務】ワークシート作成 教育普及活動				
7月29日(日)	休	神					
7月30日 (月)	休	神					
7月31日 (火)	【実務】作品	取り扱い実習③工芸	【実務】夏休みワークショップの企画	・準備			
8月1日 (水)	【実務】夏休	みワークショップの実施	【実務】夏休みワークショップの実施	Ĺ			
8月2日 (木)	【実務】ワー	クシート作成	【実務】ワークシート発表		【見学】教育普及活動		
8月3日(金)		美術館の活動① ンティアの活動	【講義】近代美術館の活動⑤ 施設管理と事業予算	【研究】館園実習を振		り返って	

5 近代美術館・三岸美術館・知事公館ぐるっと三館鑑賞ツアー

平成23年4月より近代美術館と三岸美術館の運営が一体化され、両館の常設展示の共通観覧料が新たに設定された。これを記念するとともに、この地域の魅力を広く道民にアピールするために、近代美術館~三岸美術館~知事公館の美術鑑賞ツアーを実施している。本年も昨年同様「夏のぐるっと三館鑑賞ツアー」と銘打ち、7月の第2週目を実施時期とした。

実 施 日:7月12日(木)、7月13日(金) 各日10時~12時10分(全2回)

主 催:北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館、一般社団法人北海道美術館協力会

協 力:北海道知事公館

参 加 費:一般1,110円、高大生720円、65歳以上450円(観覧料および喫茶代込)

場所・内容:

10時00分~10時30分 近代美術館「近美コレクション」観覧(解説:美術館協力会ボランティア)

10 時 40 分~11 時 10 分 知事公館内外観覧 (解説:知事公館館長、近代美術館学芸員)

11時20分~11時40分 三岸好太郎美術館内のカフェ・きねずみにてティータイム

11時40分~12時10分 三岸好太郎美術館所蔵品展観覧(解説:美術館協力会ボランティア)

参加者:

7月12日/12名、7月13日/10名

総参加者数/22名

6 映像ミュージアム

映像ミュージアム 2019 映像ネットワーク VIEW の時代 [日本個人映画の進展~1980-90 年代]

2019年3月2日(土)・3日(日)

1950 年代から胎動をはじめた日本の個人映画は、1960~70 年代にかけて欧米の前衛映画や実験映画の刺激を受けつつ着実に活動の高まりを見せ、さらに 1980 年代には一層個人の感性に立脚した制作や上映が中央から地方へも広まり、多くの映像作家が多様な表現を展開した。

そうしたなか、福岡の福間良夫・宮田靖子、京都の櫻井篤史、東京の水由章、山形の加藤到、札幌の中島洋らが中心となり 1988 年に誕生した〈映像ネットワーク VIEW〉は、日本各地で8ミリ、16ミリ、ビデオなどによる映像表現を軸とした制作や上映活動を続けている作家たちが互いに呼応した全国的なネットワークであった。国内だけでなく海外との交流も含め、巡回上映や共同制作を重ね、2度にわたる大規模な合宿ワークショップ型のフェスティバルを開催するなど、1990年代後半まで続いた活動を通して、個に基づく多様な表現と出会い、人と人の交流が生まれる創造の「場」を作り出したものとして評価されている。

今回の<映像ミュージアム>では、1980~90年代の日本の個人映画の歩みと、それを踏まえた現代そして今後への展望を探るため、〈映像ネットワーク VIEW〉の活動を回顧し、代表的な作品を 4プログラムに分けて計作品を上映し、また、時の活動の中心になっていた作家たち 6 名によるシンポジウムを開催した。

会 場:講堂

主 催:北海道立近代美術館

協力: NPO 法人北海道コミュニティシネマ・札幌

企画協力:シネマトグラファ京都(石井義人)

機材協力:登別映像機材博物館

入場料:無料

印 刷 物:チラシ(A4判)、パンフレット(B5版8頁/編集:ファインダーズ・ビューロー)

●プログラム

3月2日(土) 13時~ 【VIEW 参加作家プログラム/東京・浜松・神戸】

1	相内 啓司	「MARIA MARIA MARIA-the announciatio	n」 1992	10分	VTR
2	佐々木 健	「悪魔の果実」	2003	12分	VTR
3	袴田 浩之	「冷たい汗」	1995	13分	VTR
4	加藤 到	「SPARKLING」	1991	10分	$16 \mathrm{mm}$
5	太田 曜	「ENTOMOLOGIST」	1995	8分	16 mm
6	能登 勝	「無題8」	1988	7分	16 mm
7	森下 明彦	$\lceil X \rfloor$	1988	10分	16 mm
8	水由 章	「或る情景・都市河川」	1993	6分	16 mm
9	稲垣 宏行	「海星」	1988	18分	8mm
10	前田 敏行	「Ici où est-on?」	1992	5分	8mm
11	片山 薫	「子どものアリエッタ」	1998/2008	3分	8mm
12	関根 博之	「大久保の廃墟」	1989	12分	8mm

	ーソナル	ンフォー	カスアンソロジー集 (1978~1986)	41 作品より」		
1	森田	淳壱	「ドキドキパーソナルフォーカス] 1982	3分	8mm
2	伊藤	高志	「FACE」	1983	3分	8mm
3	森下	明彦	[Æsthésiomètre]	1983	3分	8mm
4	かわれ	よかのぶ	Sひろ「B'」	1984	3分	8mm
5	板山	信一	「虚構の影」	1984	3分	8mm
6	松本	俊夫	「Delay Exposure」	1984	3分	8mm
7	中島	洋	「SNOW ROOM」	1985	3分	8mm
[パ-	ーソナル	フォー	カス出品作品より]			
8	香月	泰臣	「鬼径拍子」	2000	3分	8mm
9	堀内	孝寿	「断簡零墨」	2001	3分	8mm
10			「色粒最中」	2003	3分	8mm
11	中原	千代子	・「まる・さんかく・しかく」	2007	3分	8mm
12	山本	宰	「MARU」	2007	3分	8mm
[VIE	Wの時代	代に生ま	れた新進映像作家の2作品]			
13	黒岩	俊哉	「Stair」	1992	6分	8mm
14	川口	肇	「Air」	1988	6分	8mm
[櫻‡	‡篤史×	福間良	夫 映像交感(1993-2007)]			
15	櫻井	篤史	「福間さんへ。」	1993	3分	8mn
16	福間	良夫	「櫻井へ」	1994	3分	8mm
17	福間	良夫	「櫻井の引越」	1998	3分	8mm
18	櫻井	篤史	「福間さんの引越」	2007	3分	8mm
19	櫻井	篤史	「芳一夜話」	2010	3分	8mm
[FMF	30 年間	の主要	メンバー福間&宮田それぞれの	の鎮魂譚]		
20	福間	良夫	「帰巣譚」	1987/1988	12分	8mm
21	宮田	靖子	「月日譚」	2007~2010	17 分	8mm
∄ 3	日 (日)	13 民	∮ 15 分~ 【ヴォワイアン・シネ [、]	マテーク プログラ、	ム/京阪	神】
1	西村	美須寿	:「黄泉の真珠」	1988	5分	8mm
2	山元	るりこ	「ヨルノオスクニ」	1988	4分	8mm
3	青井	克己	「MINERAL」	1988	13 分	8mm
4	向平	真	ГКJ	1989	10 分	8mm
5	西岡	雪菜	「in embriyo」	1989	5分	8mm
6	山元	るりこ	「キマイラ」	1990	4分	8mm
7	柳瀬	昇	「花が咲いたら」	1990	6分	8mm
8	吉本	陽一	「ROOM」	1990	15 分	8mm
9	櫻井		「天使突抜け」	1990	10 分	8mm
10	小池	照男	「生態系9~流沙蝕	1993	13 分	8mm
11	平田	正孝	「橋」	2007	3分	8mm

3月3日(日) 15 時~ 【イメージ・ガレリオ プログラム/札幌】 山崎 幹夫 「TBX ノイズ編」 1 1982 7分 8mm 吉雄 孝紀 「ことに」 2 1986 14 分 8 mm早川 渉「MM'」 1990 12分 3 8mm 山田 勇男 「わが解体」 4 1986 15 分 Data (オリシ゛ナル 8 mm) 5 中島 洋 「HANDS WINDOW」 1988 7分 Data 中島 洋&ひろみ「ベルリン サッポロ」 6 1991 15 分 Data 7 麻生 栄一 「箱」 1987 8分 Data (オリシ゛ナル 16mm)

●VIEW 参加作家によるシンポジウム

3月2日(土) 15時15分~16時30分

パネラー:稲垣 宏行(はままつ映画祭代表) 《浜松》

加藤 到 (東北芸術工科大学教員)《山形》

川口 肇 (尚美学園大学教員)《東京》

櫻井 篤史 (ルーメン・ギャラリー主宰)《京都》水由 章 (ミストラルジャパン代表)《東京》

宮田 靖子 (フィルム・メーカーズ・フィールド)《大阪》

司会進行:中島 洋 (NPO 法人北海道コミュニティシネマ・札幌 理事長)

会 場:講堂

7 出張アート教室

学校関係者に道立美術館等を学習の場として広く活用できることを認識してもらうとともに、美術館等の所蔵作品の有効利用を図るため、学芸員が学校(小学校・中学校・高等学校および特別支援学校)に作品を持参して実作品を見せながら、鑑賞の手ほどきを行った。授業内容の詳細は各実施校の担当教諭と相談して組み上げるなど、美術館と学校とが連携して取り組んだ事業でもある。

本事業は、アート&トーク・デリバリーの名称で平成23年度に当館で試行的に実施を始め、翌平成24年度からは、道立美術館・芸術館6館全体の取り組みとして、北海道各地で実施している。

本年度は、全体で8校において実施。そのうち当館では、石狩・胆振管内の計2校で実施した。

実施校数:2校(小学校1校、中学校1校)

実施回数:2回 受講者数:29名

テーマと作品	学校	日程	対象
「さわってみよう!人物像の表現を学ぶ」	江別市立	9月21日 (金)	15名
	江別第一小学校		
内 容:図画工作や美術の表現(作品制	制作) 授業	10時30分	特別支援学級
と関連させた内容で、さまざ	まな作品を	11時15分	(全学年混合)
鑑賞する。			
作 品:荻原 守衛《坑夫》彫刻			
担 当:松山 聖央(当館学芸員)			
「たば風が吹く丘」	伊達市立	11月1日 (木)	14名
	星の丘中学校		
内 容:美術館ならではのユニークな社	児点から、	13 時 10 分-	1年生1学級5名
美術表現の多様さと、作品鑑賞	賞の楽しさ	14 時	2年生1学級1名
を学ぶ。			3年生1学級8名
作 品:瀬戸 英樹《たば風が吹く丘》	〉油彩画		
担 当:大下 智一(当館学芸企画課)	長)		

8 ボランティアの活動

1977 (昭和52) 年、道立近代美術館開館の年に任意団体として美術館協力会 (2年後に社団法人化) が発足した。 そのもとで始められたボランティア活動は、当初、売店部門のみであったが、翌年に解説部門、その10年後に資料部門が加わり、さらには1994 (平成6) 年の組織改編を経て、現在の7部体制となった。ボランティア活動員数も、発足当時の10数名から、平成30年度当初には175名まで拡大している。

7部の主な活動内容と平成30年度実績

名称	内容				
事業部	○美術館事業への協力調整 (アート・クラブおよびジュニア・アート・クラブ)				
	○美術研修旅行の企画・実施				
	「アルテピア設立40周年記念事業第4弾 道南、四都物語」5月29日~6月1日				
	「第36回 国内美術研修 伝統と現代が交錯する新潟・富山」10月10日~10月13日				
	○協力会員の親睦会「つどい」2018の企画・実施(年1回 /6月5日)				
	○美術館所蔵野外彫刻の清掃の実施(年2回/6月22日、10月17日)				
広報部	○会報『アルテピア』の編集・発行(年2回発行)				
	○部内報『あんてな』の編集・発行(年2回発行)				
	○ミュージアム・カレンダー、ポスター等印刷物の配布				
売店部	○ミュージアム・グッズの開発・仕入・管理				
	○ミュージアム・ショップでの販売活動				
	○特設売店の設営				
	○協力会員の入退会手続き事務				
解說部	○常設展示室でのギャラリー・ツアーの実施				
	(火~土:11時30分、13時、14時 各回約30分)				
	実施回数:517回、参加者数:1,559名				
	○常設展示室での団体ギャラリー・ツアーの実施				
	実施団体数:35 団体、参加者数:391名				
	○アート・レファレンス・サービス(ARS)への対応				
	(質問コーナー、図書閲覧コーナー、ビデオ・ライブラリー 利用件数:9,030件)				
	○道立三岸好太郎美術館でのギャラリー・ツアーの実施				
	(火~日:参加者数: 2,063名)				
	○ぐるっと3館鑑賞ツアーの実施				
	近代美術館・三岸好太郎美術館・知事公館の鑑賞				
	(7月12、13日 参加者数:22名)				
資料部	○新聞資料のファイリングおよび検索カードの作成				
	○館蔵品スライド等のマスキングおよび管理				
	○美術情報文書の分類、回覧、配架				
	○図書資料の整理および検索カードの作成				
	○館蔵品ネガフィルム・ポジフィルム・プリントの整理				
研修部	○美術講座の企画・立案・実施(5月24日~8月9日 受講者:179名)				
	○美術講座プレミアムの開催 (10月11日~11月8日 受講者:136名)				
	○ボランティア活動員養成研修の企画・立案				
	○ボランティア活動員に対する研修の企画・立案(全体研修、特別オリエンテーションなど)				

特別活動部

○館外活動「美術への誘い」(美術館、展覧会の紹介)の企画・実施

開催場所:中央区民センター、札幌市中央図書館、北区民センター、西区民センター、清田区民 センター、旭山公園通地区センター、はちけん地区センター、介護予防センター旭ヶ丘、札幌市

北老人福祉センター、中央区民センター、介護予防センター南平岸

実施回数:12回、参加者数: 253名

○小中学生から一般を対象としたワークショップの企画・実施

実施回数: 3回 (7月14日、11月3日、2月16日)、参加者数: 237名

9 協力事業

1 一般社団法人 北海道美術館協力会との連携・協力事業

●美術講座「楽しい西洋近代美術入門 2018」

美術に関する基礎知識を学ぶ連続講座に協力し、講師の派遣を行った。

日 時:5月24日(木)~8月9日(木)の期間中に全10回実施(各回木曜日。10時~11時40分)

会場: 当館講堂講師: 当館学芸員

受講者数:179名【事前募集制】

開催日講座内容

5月24日 (木) エドゥアール・マネ ―近代の目覚め

(講師:五十嵐 聡美 当館学芸統括官)

5月31日 (木) 「ブリヂストン美術館展」への招待

(講師:大下 智一 当館学芸企画課長)

6月7日 (木) クロード・モネ ─印象派の誕生

(講師:村山 史歩 当館主任学芸員)

6月14日 (木) フィンセント・ファン・ゴッホ — 《炎の画家》の神話と実像

(講師:地家 光二 当館上席専門員)

6月21日 (木) エミール・ガレ 一アール・ヌーヴォーの華

(講師:磯崎 亜矢子氏 小樽芸術村学芸部長)

7月12日 (木) オーギュスト・ロダン ―近代彫刻の父

(講師:寺島 弘道氏 本郷新記念札幌彫刻美術館館長)

7月19日 (木) パブロ・ピカソ ―20世紀絵画の巨匠

(講師:齊藤 千鶴子 当館主任学芸員)

7月26日 (木) アンリ・マティス ― 色彩の画家

(講師: 苫名 真 当館学芸部長)

8月2日 (木) サルヴァドール・ダリ ―シュルレアリスムの鬼才

(講師:藤原 乃里子 北海道立三岸好太郎美術館主任学芸員)

8月9日 (木) マルク・シャガール 一エコール・ド・パリのユダヤ人画家

(講師:柴 勤氏 小川原脩記念美術館館長)

●美術講座プレミアム

美術に関する専門的・個別的知識を学ぶ連続講座に協力した。

日 時:10月11日(木)~11月8日(木)の期間中に全5回実施(各回木曜日11時~12時30分)

会 場: 当館講堂

受講者数:136名【事前募集制】

開催日 講座内容

10月11日 (木) モノは同じでも見えているものは違います

一もしも博物館学芸員が美術品をあつかったら

(講師:石川 直章 氏 小樽市総合博物館館長)

10月18日 (木) 彫刻作品ができるまで

(講師: 椎名 澄子氏 彫刻家、旭川大学短期大学部教授)

10月25日 (木) 旅とごはんと絵の仕事

(講師:すずき もも氏 絵本作家)

11月1日 (木) 映画が教えてくれる北海道〈産業の歴史〉 ―北海道を支えたその原動力の姿を見る

(講師:高村 賢治氏 北の映像ミュージアム副館長)

11月8日 (木) 予譲(よじょう)の絵馬の絵画論

(講師:鈴木 幸人氏 北海道大学大学院文学研究科准教授)

●ジュニア・アート・クラブ、アート・クラブ

小学生から一般来館者を対象に行ったワークショップ(工作教室)に協力した。

① アート・クラブ

「遊びにおいで!アート工房 あらっ!すてき キラキラ光る紙ふうりん」

日 時:7月14日(土) 10時~15時

会 場:2階ロビー

参加者:130名【自由参加制】

② ジュニア・アート・クラブ

「もふもふをチクチクでふわふわアート!」

日 時:11月3日(土·祝) 10時~15時

会 場:2階ロビー

参加者:107名【自由参加制】

③ アート・クラブ

「なに入れる?どこに貼る?アートなマグネット缶づくり」

日 時:2月16日(土) 10時~15時

会 場:2階ロビー

参加者:86名【自由参加制】

●特別オリエンテーション

北海道美術館協力会ボランティアに対して、展覧会(特別展、近美コレクション)の概要を担当学芸員 が解説した。

日 時: ①4月27日(金)、②10月17日(水)、③2月20日(水)

会 場:講堂

講 師: 当館学芸員

参加者: ①110名、②91名、③80名 計281名

●ボランティア養成研修(共通研修)

北海道美術館協力会ボランティアの新人養成研修に講師を派遣した。

日 時:①9月27日(木) ②11月22日(木) ③12月13日(木) ④1月17日(木)

⑤2月14日(木)

各日 10 時~11 時 40 分

会 場: 当館映像室

講師:①佐藤幸宏(当館学芸副館長)②苫名真(当館学芸部長)

③木村 純 氏(北海道大学高等教育推進機構 名誉教授)

④大下 智一 (当館学芸企画課長) ⑤五十嵐 聡美 (当館学芸統括官)

受講者数: ①22名 ②19名 ③13名 ④17名 ⑤33名 計104名

●ボランティア全体研修

北海道美術館協力会ボランティアの全体研修に講師を派遣する。

日 時:10月19日(金) 10時30分~12時

会 場:講堂ほか

講師:ブルース・ダーリング氏(美術史家)

受講者数:102名

2 学校教育との連携・協力事業

●出張アート教室

学習の場としての美術館への理解を深めてもらうため、学芸員が美術館の所蔵作品を学校等に持参し、 児童・生徒等に実物を見せながら、わかりやすく鑑賞の手ほどきを行う授業を学校と連携して行った。

① テーマ:「さわってみよう!人物像の表現を学ぶ」(荻原守衛《抗夫》1907年)

日 時:9月21日(金) 10時30分~11時15分

会 場:江別市立第一小学校

講師:松山聖央(当館学芸員)

人 数:20名(特別支援学級児童:15人、教師:5人)

② テーマ:「瀬戸英樹《たば風が吹く浜》1991年」

日 時:11月1日(木) 13時10分~14時

会 場:伊達市立星の丘中学校

講 師:大下 智一(当館学芸企画課長)

人 数:24名(1年生5人、2年生1人、3年生8人、教員10人)

●【教員の研修】 道立美術館等活用学習充実のための指導者研修

長期休業期間の教員を対象に、美術館の活動と活用方法についての研修を実施した。

日 時:1月11日(金) 11時~16時

会 場:道立近代美術館

対 応:齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

人 数:4名(道内小学校:1名、中学校:3名)

●博物館実習(見学実習)

学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の見学実習を受入れた。

· 時:①5月11日 (金) 北海道大学 31名

② 10月12日(金) 東海大学 24名

③ 11月9日 (金) 北海道大学 10名

④ 1月20日 (日) 北海道教育大学岩見沢校 11名

会 場: 当館展示室、収蔵庫ほか

対 応: 当館学芸企画課学芸員

人 数:計76名

●北海道大学連携講座「美術館という現場」

北海道大学との連携により、同大学の講座を開講。当館においては、学芸員による講義・施設見学・展覧会鑑賞などを行った。

日 時:4月11日(水)~7月25日(水)の期間中に全15回実施(各回水曜日)

10時30分~12時または11時~12時

そのうち7回(4/25、5/9、5/30、6/6、6/27、7/11、7/18)を道立美術館で実施

会 場: 当館映像室、展示室、北海道立三岸好太郎美術館

千鶴子 (当館主任学芸員)、松山 聖央 (当館学芸員)、藤原 乃里子 (北海道立三岸好太

郎美術館主任学芸員)

人 数:10名

●職場体験等の受け入れ

学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する生徒を受け入れた。

日 時: 1.7月18日(水) 苫小牧市立緑陵中学校 5名

 2. 7月24日(火)、25日(水)
 北海道幌加内高校 1名

 3. 8月8日(水)、9日(木)
 札幌市立開成中学校 2名

4. 11月22日(木) 札幌市立八軒中学校 4名

会 場: 当館館内各室

対 応: 当館学芸企画課学芸員

人 数: 計12名

●自主研修等の受け入れ

修学旅行や研修旅行、総合的な学習の時間などの一貫として当館を訪問する児童・生徒に対して、美術館活動の説明・質問への回答・施設見学などを行った。

目	時:	1.	5月11日	(金)	三笠市立萱野中学校	1名
		2.	5月23日	(水)	小樽市立菁園中学校	6名
		3.	5月23日	(水)	釧路市立山花中学校	8名
		4.	5月24日	(木)	黒松内町立白井川中学校	2名
		5.	5月25日	(金)	登別市立緑陽中学校	3名
		6.	5月30日	(水)	札幌市立白石小学校	5名
		7.	5月30日	(水)	登別市立西陵中学校	5名
		8.	6月8日	(金)	札幌市立幌西小学校	24名
		9.	7月10日	(火)	札幌市立共栄小学校	93名
		10.	7月13日	(金)	俱知安町立俱知安中学校	5名
		11.	7月18日	(水)	札幌市立桑園小学校	40名
		12.	7月24日	(火)	北海道幌加内高校	1名
			7月25日	(水)		
		13.	8月8日	(水)	市立札幌開成中等教育学校	2名
			8月9日	(木)		
		14.	9月6日	(木)	岩見沢市立第一中学校	5名
		15.	9月14日	(金)	伊達市立西小学校	11名
		16.	9月21日	(金)	札幌市立西小学校	132名
		17.	9月28日	(金)	トライ式高等学園	10名
		18.	11月22日	(木)	札幌市立八軒中学校	4名

会 場: 映像室、展示室、美術情報コーナー (アートレファレンスサービス ARS)

対 応: 当館学芸企画課学芸員、北海道美術館協力会ボランティア解説部

人 数: 計357名

3 その他の連携・協力事業

●平成 30 年度石狩管内地域教育政策推進事業・北海道 150 年記念イシカリ 150 絵本プロジェクト事業「近代美術館で絵本であそぼう!」

石狩教育局に協力し、会場を提供した。

日 時:12月22日(土) 10時~15時

会 場:近代美術館全館

内 容:①ももさんの絵本作り教室

②美術館ぐるっとたんけんウォークラリー

講師: すずきもも氏(イラストレーター、絵本作家)

人 数:38名

主 催:石狩教育局

10 その他

1 ミュージアム・コンサート

直接音楽にふれる機会をつくることで、より多くの人々に美術館を利用していただき、美術を幅広い 視点から体験してもらうために開催した。

開催日		時間	事業名	出演者	会場	関連	利用者数
12月15日	(土)	11 時~ (約 40 分)	道銀文化財団 Art Ensemble #9~Concert~ 万華鏡~色彩豊かなフランス音楽~	按田 佳央理 氏 (フルート) 福井 遥香 氏 (クラリネット) 大塚 茜 氏 (ピアノ)	ホール		245
1月12日	(土)	12 時~ (約 40 分)	道銀文化財団 Art Ensemble#9〜Concert〜 My Favorite Things 〜私のお気に入り〜	五十嵐 麻実 氏(ソプラノ) 近野 剛 氏 (ピアノ)	ホール		270
						合計	515

2 芸術週間

例年、芸術に親しむ機運の醸成を図ることを目的に、文化の日を含む 11 月 1 日から 11 月 7 日までの 1 週間を『芸術週間』として設定し、常設展示『近美コレクション』の観覧料を無料とし、また、11 月 5 日 (月) は特別開館した。

開催日	時間	事業内容	講師・演奏者等	会場
11月1日 (木)	9時30分~17時	近美コレクション 観覧料無料		展示室A
~7 日 (水)				
11月4日(日)	14 時~14 時 30 分	ミュージアム・トーク	和氣学芸員	展示室A

3 カルチャーナイト

地域文化への関心を高め、北海道ならではの地域文化の創造と発展に寄与することを目的に、札幌市内の公共施設や文化施設、民間施設等を夜間開館して実施される「カルチャーナイト」に参加した。

当館では、平成30年度は7月20日(金)19時30分から21時まで夜間開館を実施し、常設展示『近美コレクション』を無料開放するとともに、19時から北海道札幌南高等学校書道部による「百花繚乱!書道パフォーマンス」を開催し、230名の参加者があった。

11 教育普及活動細目

①展覧会関連事業

展覧会ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
	オープニング記念講演会 「ブリチ、ストン美術館の日本近代洋画ー藤島武二、青木繁を中心に」	4月21日(土) 14:00~(約90分)	講堂	講師/貝塚 健 氏(プリヂストン美術館学芸部長)	143	
	美術講演会 「ブリヂストン美術館の西洋近代絵画-セザンヌとピカソを中心に」	5月13日(日) 14:00~(約90分)	講堂	講師/新畑 泰秀 氏(プリヂストン美術館学芸課長)	125	
リチ、ストン美術館展 石橋財団コレクションの精華 ・成30年4月21日(土)~6月24日(日)	学芸員による見どころ解説	①5月19日(土) 14:00~(約60分) ②6月16日(土) 14:00~(約60分)	講堂	①講師/和氣 遥 (当館学芸員) ②講師/大下 智一(当館学芸企画課長)	288	①89 ②199
	ブリヂストン美術館展 美と食を愉しむランチ&トーク	①4月25日(水) 11:30~ ②5月9日 (水) 11:30~ ③5月17日(木) 11:30~	ホテルオークラ札幌 フォンテーヌ	①講師/大下 智一(当館学芸企画課長) ②講師/和氣 遥 (当館学芸員) ③講師/和氣 遥 (当館学芸員)	70	①21 ②25 ③24
ートギャラリー北海道 村泳静所蔵/伊達市教育委員会寄託 シケ・シャーマンコレクション あるアメリカ人が見た戦後日本美術 成30年4月21日(土)~6月24日(日)	ギャラリー・ツアー	5月12日(日) 14:00~(約60分)	展示室A・2F	講 師/河村 泳静 氏 (河村アートプロジェクト代表) 聞き手/佐藤 由美加 氏(北海道立旭川美術館学芸課長)	19	
	特別講演会 「北海道美術の夢」	8月18日(土) 14:00~(約90分)	講堂	講師/酒井 忠康 氏(美術評論家、世田谷美術館館長)	89	
アートギャラリー北海道 近美コレクション 北の美術家群像 平成30年7月7日(土)~11月11日(日)	アーティスト・トーク 「北の美術家に訊く」	①11月3日(土) 11:00~ ②11月4日(日) 15:00~ ③11月5日(月) 15:00~ ④11月6日(火) 11:00~ 各回:(約60分)	展示室A·1F	①講師/中江 紀洋 氏(本展出品作家) ②講師/中谷 有逸 氏(本展出品作家) ③講師/露口 啓二 氏(本展出品作家) ④講師/下沢 敏也 氏(本展出品作家)	94	①17 ②中止(作家病気のため) ③48 ④29
	道みんの日・赤ちゃんもいっしょ鑑賞ツアー	7月17日(火) 11:00~(約30分)	展示室A・2F	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	9	
	道みんの日・みんなの鑑賞ツアー	7月17日(火) 15:00~(約30分)	展示室A・2F	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	9	
ートギャラリー北海道 美コレクション	こども鑑賞ツアー	8月11日(土·祝) 11:00~(約30分)	展示室A・2F	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	6	
んなのアート1, 2, 3 成30年7月7日(土)~11月11日(日)	★Happy1,2,3DAYS★ 「そっくり!びっくり!どっちが本物?石膏DE型取りワークショップ」	8月1日(水) 10:00~15:00 ※「事前応募プログラム」対象:小学生 定員:20名	造形室、展示室A	講師/椎名 澄子 氏(彫刻家、旭川大学短期大学部教授)	20	
	★Happy1,2,3DAYS★ アーティスト・トーク	8月2日(木) 15:00~(約60分)	展示室A・2F	講師/楢原 武正氏(本展出品作家)	30	
	★Happy1,2,3DAYS★ 夜間開館の日・イブニング鑑賞ツアー	8月3日(金) 19:00~(約30分)	展示室A·2F	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	3	
	オープニング記念トーク	9月29日(土) 10:00~(約40分)	展示室B	講師/松原 龍一 氏(京都国立近代美術館副館長) 講師/平井 啓修 氏(京都国立近代美術館研究員)	107	
V創立60周年記念 都国立近代美術館名品展 極と巧 京のかがやき <mark>329日(土)~11月14日(水</mark>)	十五代樂吉左衞門が語る特別講演会	10月20日(土) 14:00~(約90分)	講堂	講師/十五代樂吉左衞門 氏(樂家十五代目当主)	230	
	学芸員による見どころ解説	①10月6日(土) ②10月13日(土) ③10月27日(土) ④11月3日(土) 各日14:00~(約30分)	講堂	①④講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員) ②③講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)	111	①25 ②31 ③16 ④39
美コレクション名品選 (近美コレクション第Ⅲ期) らめく都市(まち)のものがたり 成30年11月21日(水)~平成31年3月21日(木・祝)	近代美術館ピアノコンサート 〜音楽が奏でる都市の華やぎ〜	3月3日(日) 14:00~(約60分)	展示室A	出演/小野寺 あい 氏(ピアノ)	142	
生誕70年·没後40年記念 深井克美展 平成31年2月5日(火)~3月21日(木·祝)	スペ [°] シャル・トーク 「深井克美 絵画の内へ・作品の外へ」 ※トーク後、〈逆〉ギャラリー・ツアー実践(普段聴講者の参加者が話者 になり、講師の水野氏、正木氏が聴講者)	2月9日(土) 14:00~(約90分) ※〈逆〉ギャラリー・ツアー(約60分)	講堂	講師/水野 暁氏(画家)、正木 基氏(美術評論家)	120	
	ギャラリー・ツアー	①2月16日(土)14:00~ ②3月2日(土)14:00~ ③3月16日(土)14:00~	展示室B	①講師/松山 聖央(当館学芸員) ②講師/松山 聖央(当館学芸員) ③講師/大下 智一(当館学芸企画課長)	68	①10 ②28 ③30

生誕70年·没後40年記念 深井克美展 平成31年2月5日(火)~3月21日(木·祝)	シンポジウム 「夭折の画家、再考」 報告 ①「画家のヴィジョンー深井克美の生と制作」 ②「神田日勝の画風展開が語られるとき」 ③「地域作家と地域ミュージアムー北川豊の展示から」	3月9日(土) 15:00~16:30	講堂	※主催:北海道芸術学会・北海道大学大学院リカレント教育プログラム ①講師/松山 聖央(当館学芸員) ②講師/川岸 真由子 氏(神田日勝記念美術館学芸員」 ③講師/福田 絵梨子 氏(苫小牧市美術博物館学芸員」 司会/谷古宇 尚 氏(北海道大学大学院文学研究科教授) コメンテーター/冨田 章 氏(東京ステーションギャラリー館長) 佐久間 大輔 氏(大阪市立自然史博物館)	140		
--	---	------------------------	----	--	-----	--	--

②解説活動

事業名等	タイトル・内容等	日時	会場	講師名他	人数	内訳・他
		4月1日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		4月8日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		4月22日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		4月29日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)		
		5月6日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)		
		5月20日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/佐藤 幸宏 (当館学芸副館長)		
		5月27日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		6月3日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/和氣 遥 (当館学芸員)		
		6月10日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
		6月17日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/田村 允英 (当館学芸員)		
		6月24日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/苫名 真 (当館学芸部長)		
		7月8日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		7月15日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		7月22日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)		
		7月29日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		8月5日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
		8月12日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		8月19日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/苫名 真 (当館学芸部長)		
ジアム・トーク	展示室等で学芸員が展示中の作品について講話する。	8月26日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/和氣 遥 (当館学芸員)		
		9月2日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
		9月9日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/田村 允英 (当館学芸員)		地震の為臨時閉館
		9月16日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		9月23日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/五十嵐 聡美 (当館学芸統括官)		
		9月30日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)	323	
		10月7日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/佐藤 幸宏 (当館学芸副館長)		
		10月14日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/苫名 真 (当館学芸部長)		
		10月21日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)		
		10月28日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
		11月4日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/和氣 遥 (当館学芸員)		
		11月11日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		11月25日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		12月2日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/田村 允英 (当館学芸員)		
		12月9日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)		
		12月16日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		12月23日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		1月6日 (日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/苫名 真 (当館学芸部長)		
		1月13日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/田村 允英 (当館学芸員)		

		1月20日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		1月27日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/和氣 遥 (当館学芸員)		
		2月3日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)		
		2月10日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)		
-	ヌニウダス尚共号がヌニウの作りについて誰託ナフ	2月17日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
ミュージアム・トーク	展示室等で学芸員が展示中の作品について講話する。	2月24日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/佐藤 幸宏 (当館学芸副館長)		
		3月3日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/苫名 真 (当館学芸部長)		
		3月10日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/地家 光二 (当館上席専門員)		
		3月17日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)		
		3月31日(日) 14:00~(約30分)	展示室A	講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)		
		5月12日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
		6月9日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
		7月14日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		9月8日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/和氣 遥 (当館学芸員)		地震の為臨時閉館
フィチのサンフ	小学生以上を対象に、展示室で学芸員とともに対話を愉しみながら作品	10月13日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/松山 聖央 (当館学芸員)		
子ども鑑賞ツアー	を鑑賞する。	11月10日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/大下 智一 (当館学芸企画課長)		
		12月8日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)		
		1月12日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		2月9日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)		
		3月9日(土) 11:00~(約30分)	展示室A	講師/田村 允英 (当館学芸員)		
ギャラリー・ツアー	〈近美コレクション〉において、北海道美術館協力会ボランティア解説部によるギャラリー・ツアー(展示解説)を行う。火~土曜日3回の定時実施に加え、希望する団体には時間調整のうえ適宜実施する。	日曜・祝日を除く毎日(各回約30分) 火〜土曜日(1日3回) 11:30〜、13:00〜、14:00〜	展示室A	講師/北海道美術館協力会ボランティア解説部	1,950	個人利用 1559名、517回 団体利用 391名、35回
ARS(アート・レファレンス・サービス)	図書閲覧コーナー、映像ライブラリー、質問コーナーからなるARS(アート・レファレンス・サービス)を設置し、美術情報の閲覧来館者からの質問に対応する。	開館日·開館時間中 (質問コーナーは、日曜・祝日を除く毎日:10:30~15:00)	1階ホール奥	質問コーナー対応/北海道美術館協力会ボランティア解説部	9,030	質問件数 680件 映像利用 174件

③移動美術館

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
移動美術館	作品展示(道立近代美術館および道立三岸好太郎美術館の所蔵作品 約40点)	① 10月4日(木)~10月10日(水) (7日間) 各日 9:00~18:00 ② 10月13日(土)~10月17日(水) (5日間) 各日 9:00~20:00	①占冠村 コミュニティプラザ多目的ホール ②美深町 文化会館COM100小ホール		850	①442 ②408
「北海道立近代美術館・三岸好太郎美術館コレクション」	作品解説•講座等	① 10月4日(木) 開館時間中随時 ② 10月10日(水) 開館時間中随時	占冠村コミュニティプラザ多目的 ホール	①講師/和氣 遥(当館学芸員) ②講師/地家 光二(当館上席専門員)	110	①50 ②60
		① 10月13日(土) 開館時間中随時 ② 10月17日(水) 開館時間中随時	美深町文化会館COM100小 ホール	①講師/地家 光二(当館上席専門員) ②講師/五十嵐 聡美(当館学芸統括官)	80	①30 ②50

④その他の教育普及事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	タイトル・内容ほか		講師名ほか	人数	内訳ほか
ぐるっと三館鑑賞ツアー	夏のぐるっと三館鑑賞ツアー ※定員 各回15名	7月12日(木)、13日(金) 10:00~12:10	近代美術館、知事公館、三岸好太郎美術館	解説/北海道美術館協力会ボランティア解説部、知事公館職員、 和氣 遥(当館学芸員)	22	①7/12 12名 ②7/13 10名
カルチャーナイト2018	百花繚乱!書道パフォーマンス	7月20日(金) 19:00~19:30	1階ホール	出演/北海道札幌南高等学校書道部	230	
映像ミュージアム2019	映像ネットワークVIEWの時代〔日本個人映画の進展~1980-90年代〕	①3月2日(土)、②3月3日(日) ①13:00~(約110分)、15:15~16:30 ②11:00~(約95分)、13:15~(約95分)、15,00~(約80分)	講堂	上映作品「VIEW参加作家プログラム《東京・浜松・神戸》、フィルム・メーカーズ・フィールト・プログラム《福岡》、ウォワイアン・シネマテーク プログラム《京阪神》、イメージ・ガリルオ プログラム《札幌》」 VIEW参加作家によるシンホジウム(①15:15~) ハペネラー/稲垣 宏行 氏、加藤 到 氏、川口 肇 氏、櫻井 篤史 氏、水由 章 氏、宮田 靖子 氏司会/中島 洋 氏	175	3/2 ①40 ②25 3/3 ①26 ②26 ③58
ミュージアム・コンサート	道銀文化財団 Art Ensemble #9~Concert~ 万華鏡~色彩豊かなフランス音楽~	12月15日(土) 11:00~11:40	1階ホール	出演/按田 佳央理 氏(フルート)、福井 遥香 氏(クラリネット)、 大塚 茜 氏(ピアノ)	245	
(展覧会関連事業以外)	道銀文化財団 Art Ensemble#9~Concert~ My Favorite Things ~私のお気に入り~	2019年1月12日(土) 12:00~12:40	1階ホール	出演/五十嵐 麻実 氏(ソプラノ)、近野 剛 氏(ピアノ)	270	

⑤一般社団法人 北海道美術館協力会との連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
美術講座2018 「楽しい西洋近代美術入門」		5月24日·31日·6月7日· 14日·21日·7月12日·19日、 26日·8月2日·9日 各木曜日 10:00~11:40	講堂	実施/北海道美術館協力会ボランティア研修部講師/当館学芸員ほか	受講者数 179	10回合計受講者数 1,481
美術講座プレミアム	【募集制プログラム】 美術に関する専門的・個別的知識を学ぶ連続講座(全5回)に協力する。	① 10月11日(木) ② 10月18日(木) ③ 10月25日(木) ④ 11月1日(木) ⑤ 11月8日(木) 各日 11:00~12:30	講堂	実施/北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師/① 石川 直章 氏(小樽市総合博物館館長) ② 椎名 澄子 氏(彫刻家、旭川大学短期大学部教授) ③ すずきもも 氏(絵本作家) ④ 高村 賢治 氏(北の映像ミュージアム副館長) ⑤ 鈴木 幸人 氏(北海道大学大学院文学研究科准教授)	受講者数 136	5回合計受講者数 539
ジュニア・アート・クラブ、アート・クラブ	「めらつ!9(さ キフキフ尤る紙ふつりん」	① 7月14日(土) 10:00~15:00 ② 11月3日(土・祝) 10:00~15:00 ③ 2月16日(土) 10:00~15:00	2階ロビー	実施/北海道美術館協力会ボランティア特別活動部	323	①130(子ども66+大人64) ②107(子ども38+大人69) ③86(子ども37+大人49)
美術への誘い	美術館ボランティアが、区民センター・図書館・福祉施設など外部の機関で行う解説活動に協力する。	① 4月25日(水) 札幌市中央区民センター利用者 ② 5月30日(水) 中央図書館利用者 ③ 6月5日(火) 北区民センター利用者 ④ 8月7日(火) 西区民センター利用者 ⑤ 9月4日(火) 清田区民センター利用者 ⑥ 9月19日(水) 旭山公園通地区センター利用者 ⑥ 9月19日(水) 旭山公園通地区センター利用者 ⑦ 9月29日(土) はちけん地区センター利用者 ⑧10月10日(水) 介護予防センター旭ヶ丘 ⑨10月23日(火) 札幌市北老人福祉センター ⑩11月6日(水) 札幌市中央図書館 ⑪11月28日(水) 札幌中央区民センター ⑫2月27日(水) 介護予防センター南平岸	① 区民センター視聴覚室 ② 図書館研修室 ③ 北区民センター ④ 西区民センター ⑤ 旭山講演通地区センター ⑥ 旭がまではなりのである。 ② 小護予防センター旭ヶ丘 ⑨ 札幌中央図書館 ① 札幌中央区民センター ②介護予防センター	実施/北海道美術館協力会ボランティア特別活動部	253	①20 ②31 ③19 ④20 ⑤25 ⑥8 ⑦24 ⑧22 ⑨16 ⑩31 ⑪17
特別オリエンテーション	北海道美術館協力会ボランティアに対して、展覧会(特別展、近美コレクション)の概要を担当学芸員が解説する。	① 4月27日(金)、②10月17日(水)、 ③ 2月20日(水)	講堂	実施/北海道美術館協力会ボランティア研修部講師/各展覧会担当学芸員	281	①110 ②91 ③80
ボランティア養成研修(共通研修)	北海道美術館協力会ボランティアの新人養成研修に講師を派遣する。	① 9月27日(木) ② 11月22日(木) ③ 12月13日(木) ④ 1月17日(木) ⑤ 2月14日(木) 各日 10:00~11:40	映像室	実施/北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師/① 佐藤 幸宏(当館学芸副館長) ② 苫名 真(当館学芸部長) ③ 木村 純 氏(北海道大学高等教育推進機構 名誉教授) ④ 大下 智一(当館学芸企画課長) ⑤ 五十嵐 聡美(当館学芸統括官)	104	①22 ②19 ③13 ④17 ⑤33
ボランティア全体研修		10月19日(金) 10:30~12:00	講堂ほか	実施/北海道美術館協力会ボランティア研修部講師/ブルース・ダーリング 氏(美術史家)	102	

⑥学校教育との連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
出張アート教室	「さわってみよう!人物像の表現を学ぶ」 荻原守衛《抗夫》1907年	9月21日(金) ① 10:30 ~11:15	江別市立第一小学校	講師/松山 聖央(当館学芸員)	20	①児童(15名)教師(5名)
1版 / 一下 教主	「瀬戸英樹《たば風が吹く浜》1991年」	11月1日(木) ① 13:10~14:00	伊達市立星の丘中学校	講師/大下 智一(当館学芸企画課長)	24	①児童(14名)教師(10名)
直立美術館等活用学習充実のための指導者研修	長期休業期間の教員を対象に、美術館の活動と活用方法についての研 修を実施する。	1月11日(金) 11:00~16:00	展示室、映像室ほか	対応/学芸企画課学芸員	4	
京物館実習(館園実習)	学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、7日間のカリキュラムで美術館における実務実習を受け入れる。	7月26日(木)~8月3日(金) (日・月を除く7日間) 各日 10:00~17:00 (延実習時間42時間)	映像室、展示室、収蔵庫ほか	講師/学芸企画課学芸員	9	道内外大学7校
∮物館実習(見学実習)	学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の 見学実習を受け入れる。	① 5月11日 (金) 北海道大学 ② 10月12日(金) 東海大学 ③ 11月9日 (金) 北海道大学 ④ 1月20日 (日) 北海道教育大学岩見沢校	展示室、収蔵庫ほか	対応/学芸企画課学芸員	76	①31 ②24 ③10 ④11
比海道大学連携講座 美術館という現場」	北海道大学との連携により、同大学の講座を開講。当館においては、学 芸員による講義、施設見学、展覧会鑑賞などを行う。	4月11日(水)~7月25日(水) 各水曜日 10:30~12:00 または 11:00~12:00 全15回のうち6回を道立美術館で実施、1回を道立三岸好 太郎美術館で実施	道立近代美術館 道立三岸好太郎美術館	講師·指導/当館学芸員、道立三岸好太郎美術館学芸員、 北村 清彦 氏(北海道大学文学研究科教授)	10	北海道大学
と海道立近代美術館学芸員インターンシップ(実務研 多)の受け入れ	美術館学芸員を志す者を対象に、専門知識を深め今後の美術館活動を 担う人材となってもらうために、学芸員業務に関わる実務研修生を受け 入れる。		館内各室	対応/当館職員	0	応募なし
戦場体験等の受け入れ	学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する 生徒を受け入れる。	① 7月18日(水) 苫小牧市立緑陵中学校 5名 ② 7月24日(火) 北海道幌加内高校 1名 7月25日(水) ③ 8月8日(水) 市立札幌開成中学校 2名 8月9日(木) ④ 11月22日(木) 札幌市立八軒中学校 4名	館内各室	対応/学芸企画課学芸員	12	①5 ②1 ③2 ④4
自主研修等の受け入れ	修学旅行や研修旅行、総合的な学習の時間などの一環として当館を訪問する児童・生徒に対して、美術館活動の説明や質問への回答、施設見学などを行う。	① 5月11日(金) 三笠市立萱野中学校 1名 ② 5月23日(水) 小樽市立画園中学校 6名 ③ 5月23日(水) 釧路市立山花中学校 8名 ④ 5月24日(木) 黒松内町立白井川中学校 2名 ⑤ 5月25日(金) 登別市立緑陽中学校 3名 ⑥ 5月30日(水) 登別市立西陵中学校 5名 ⑦ 5月30日(水) 登別市立西陵中学校 5名 ⑧ 6月8日(金) 札幌市立門中学校 93名 ⑧ 7月10日(火) 札幌市立共栄小学校 93名 ⑩ 7月13日(金) 札幌市立共学中学校 5名 ⑪ 7月18日(水) 札幌市立桑園小学校 40名 ⑪ 7月25日(水) ① 8月8日(水) 市立札幌開成中学校 2名 7月25日(水) ③ 8月8日(木) 市立札幌開成中学校 5名 ⑤ 9月14日(金) 村幌市立西小学校 11名 ⑥ 9月21日(金) 札幌市立西小学校 132名 ⑥ 9月28日(金) トライ式高等学園 10名 ⑧ 11月22日(木) 札幌市立八軒中学校 4名	映像室、展示室、ARSほか	対応/学芸企画課学芸員、北海道美術館協力会ボランティア解説部	357	①1 ②6 ③8 ④2 ⑤3 ⑥5 ⑦5 ⑧824 ⑨93 ⑩5 ①40 ②1 ③2 ④5 ⑤5 ①140 ①2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

⑦その他の連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
平成30年度石狩管内地域教育政策推進事業・ 北海道150年記念イシカリ150絵本プロジェクト事業 (主催:石狩教育局) ※事前応募制プログラム	「近代美術館で絵本であそぼう!」 ・ももさんの絵本作り教室 ・美術館ぐるっとたんけんウォークラリー	12月22日(土) 10:00~15:00	近代美術館全館	講師/すずきもも 氏(イラストレーター、絵本作家)	38	

8貸館事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
東京富士美術館 開館35周年秘蔵選 日本の美 百花繚乱 平成30年7月7日(土)~9月2日(日) (主催:STV札幌テレビ放送、北海道新聞社)	「キミも北斎 冨獄三十六景 重ね捺しスタンプ」	8月17日(金)、18日(土) 各日:10:00~16:00	当館1Fホールほか		集計なし	
新生30年記念	オープニング記念講演会	11月21日(水) 10:30~12:00	講堂	講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)	100	
さわらび会書展 記念企画 平安古筆名宝展と現代作家 平成30年11月21日(水)~11月30日(金)	講演会 「仮名の字源-漢代木簡にルーツを求めて」	11月23日(金·祝) 13:00~14:30	講堂	講師/紅林 幸子 氏(國學院大學北海道短期大学部 非常勤講師)	177	
(主催:さわらび会)	講演会 「古筆と現代の書」	11月25日(日) 13:00~14:30	講堂	講師/名児耶 明氏(財団法人五島美術館副館長)	120	
	オープニング記念 特別対談	12月8日(土) 11:00~	講堂	講師/絹谷 幸二氏(出品作家)×平井 啓修氏(京都国立近代美術館研究員)	230	
絹谷幸二 色彩とイメージの旅 平成20年12月2日(土) **・平成21年1月27日(日)	ギャラリートーク	1月12日(土) 13:00~		講師/絹谷 幸二氏(出品作家)	200	
平成30年12月8日(土)~平成31年1月27日(日) (主催:STV札幌テレビ放送)	サイン会	1月12日(土) 14:00~		絹谷 幸二氏(出品作家)	100	
	ファミリープログラム「アフレスコで描いてみよう」 ※事前申込制 対象:小学生とその保護者 各回:15組	1月13日(日) ①10:00~ ②14:00~	造形室	講師/絹谷 幸二氏(出品作家)	78	①20組40名 ②19組38名
チャリティー朗読会 (主催:チャリティー朗読会「連声」 ドラマチック リーディング グループ「蔵」KURA)	チャリティー朗読会「連声vol.9」 ・朗読、他	3月10日(日) 13:00~15:30	講堂		92	

4 資料・情報関係

1 刊行物

種別	刊行物名	規格(cm)	頁数	発行
図録	ブリヂストン美術館展 石橋財団コレクションの精華	27.0×21.0	164	テレビ北海道
書籍	ファン・ゴッホ 巡りゆく日本の夢(学術版)	29.7×23.4	287	株式会社青幻舎
図録	京都国立近代美術館名品選	21.0×21.0	94	STV札幌テレビ放送
書籍	オリオン 深井克美☆全画業	22.2×15.0	150	株式会社現代企画室
書籍	北海道立美術館·芸術館紀要 第28号 2018	29.7×21.0	48	北海道立近代美術館

[※]ポスター等は除いた。

2 特別観覧

	撮影	模写	熟覧	写真原版 の使用	デジタルデータ の使用	その他 (転載等掲載許可)	合計_
研究	2	0	5	0	0	0	7
展示	0	0	0	2	1	1	4
出版	0	0	2	14	23	8	47
放送	3	0	0	1	2	3	9
上映	0	0	0	0	0	0	0
配信(ネット等)	0	0	0	1	2	0	3
合計	5	0	7	18	28	12	70

※うち7件は重複

主な申請先

撮影 / 美術館、テレビ放送、出版社、作家など 写真原版の使用 / 美術館、新聞社、雑誌社など 熟覧 / 研究者、作者遺族など

3 情報資料

1 ウェブサイト

平成11年4月1日 開設

平成 26 年 12 月 20 日 全面リニューアル

構成(リニューアル後): トップページ、展覧会のご案内、イベントのご案内、コレクションのご案内、施設のご案内、アクセス、開館時間と休館日、団体でのご利用、学校教育活動でのご利用、レストラン、ミュージアム・ショップ、アルテピア(北海道美術館協力会)、事務局からのお知らせ、道近美 twitter、道近美 Facebook、道近美メールマガジン、道立の美術館・芸術館

【アドレス】http://www.aurora-net.or.jp/art/dokinbi(平成 26 年 12 月 19 日まで) http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp (平成 26 年 12 月 20 日より)

平成30年度アクセス件数(トップページ):392,701件

開設以来のアクセス件数:3,969,173件

2 収蔵作品データベース

当館では平成 13 年度から収蔵品管理システム I.B. MUSEUM (早稲田システム開発株式会社) により所蔵品データベースの構築を図り、平成 24 年度 4 月からは I.B. MUSEUM SaaS (同社) へ移行して、このシステムにより北海道立美術館・芸術館 6 館の間での共同運用と整備を進めている。

今年度は、追加更新作業として平成 30 年度の新収蔵作品 98 点(油彩 14、日本画 6、水彩・素描 12、版画 41、彫刻 4、工芸 21) 並びに新収蔵資料 5 点(油彩 1、日本画 3、水彩・素描 1) をあらたに登録した。これにより平成 30 年度末までの当館の作品登録件数は、全 5,316 点 [絵画 1,422 (油彩 810、日本画 272、水彩・素描 340)、版画 1,784、彫刻 112、工芸 1,716、デザイン 231、写真 51] となった。

データ項目:所蔵品番号、所蔵館区分、作品分類、作品名、作家名、数量、制作年、 技法法・材質、寸法各種、取得年、取得種別、取得先名、取得額、取得時 評価額、情報提供者、作品の証明、署名・落款・表書、額装状態、来歴、 解説、貸出可否、公開可否、HP 公開可否、初出年、初出展覧会、展覧会場、 受賞内容、作品選定の理由、収集の理由、調査結果、作品の状態、作品情報、収集の特色、登録日、更新日など 画像ファイル: 1,024×768 ピクセル・JPEG 形式 (平成 12 年度までの収蔵作品)、1,280×960 ピクセル・JPEG 形式 (平成 13 年度以降の収蔵作品)

3 所蔵作品データ公開

3-1 収蔵作品データベースを活用した公開

上記 2 の I. B. MUSEUM SaaS を活用し、平成 26 年 12 月 20 日のホームページのリニューアルに合わせて、当館を代表するコレクションの一つであるエコール・ド・パリの作家パスキンの全所蔵作品(油彩、水彩・素描、彫刻、版画) 223 点 246 データを公開。

3-2 館内ビデオ・ライブラリーにおける公開

平成21年度にARSに導入した新しいビデオ・ライブラリーにおいて、当館の代表的な作品70点の画像・データ・解説を公開した。平成22年9月11日から運用開始。

4 メールマガジン

当館では、平成16年度より北海道庁のメール配信システムを利用し、当館の広報誌『カンドーレ』(隔月刊。平成21年7月から季刊)の内容を登録者へ配信している。今年度も引き続き配信を行った。

名 称: 道立近代美術館メールマガジン【カンドーレ web 版】

構 成:近美コレクション、特別展、関連イベント、教育普及事業等、

三岸好太郎美術館の展覧会の紹介

発 行 周 期:2ヶ月に1度

平成 30 年度発行: 第74 号~79 号

平成 30 年度末現在の登録者数: 4,791 名

5 ソーシャルメディア

フェイスブック及びツイッターを活用して、逐次的な情報公開と広報活動に取り組んだ。

フェイスブックへの投稿数:102回

平成30年度末現在のフェイスブックのいいね数(定期通知者数):4,340名

ツイッターへの投稿数:32回

平成30年度末現在のツイッターのフォロワー数(定期通知者数):7,601名

5 美術作品の貸し出し

	貸出先	会期	作品	目的(会場)
1	第 85 回独立展	平成 30 年 4 月 1 日~4 月 12 日	松樹 路人《M 氏の日曜日》 計1点	「第85回独立展」のため (北海道立近代美術館)
2	DIC 川村記念美術館	平成 30 年 4 月 14 日~8 月 26 日	ブリジット・ライリー《アレスト I 》ほか 計 2 点	「プリジット・ライリー」展のため (DIC 川村記念美術館)
3	ひろしま美術館	平成 30 年 4 月 21 日~6 月 24 日	歌川 国貞《美人合 春曙(猫と遊ぶ》ほか 計 11 点	「ねこがいっぱい ねこ」展のため (ひろしま美術館)
4	富山市ガラス美術館	平成 30 年 4 月 28 日~9 月 3 日	扇田 克也《ワタシノアオゾラ》ほか 計2点	「扇田克也 光のカタチ』」展のため (富山市ガラス美術館)
5	神田日勝記念美術館	平成 30 年 6 月 12 日~9 月 2 日	神田 日勝《人》ほか 計4点	「開館 25 周年記念展―《蜜内風景》を巡る、これまでとこれから」展のため (神田日勝記念美術館)
6	北海道博物館 三重県総合博物館 北海道立帯広美術館	平成 30 年 6 月 30 日~8 月 26 日	岩橋 英遠《憂北の人》 計 1 点	「幕末を生きた旅の巨人 松浦武四郎」展のため (北海道博物館、三重県総合博物館、北海道立帯広美術館)
7	木田金次郎美術館	平成30年7月4日~11月4日	木田 金次郎《魚》ほか 計 13 点	「木田金次郎 コレクション再結集展〜近美・道銀・芸森コレクションとともに〜」のため (木田金次郎美術館)
8	北海道立文学館	平成30年7月7日~9月9日	澤田 孝平《自画像》 計1点	「戦没画学生慰霊美術館[無言館]展―手ばなさなかった鉛筆、いのちの軌跡―」のため (北海道立文学館)
9	北海道本庁舎内知事室等	平成30年7月8日~令和元年7月8日	小川 マリ《梨と小枝》ほか 計6点	知事室および知事公館で展示するため
10	府中市美術館	平成 30 年 7 月 21 日~9 月 2 日	木田 金次郎《やちだもの木立》ほか 計 12 点	「出版 100 年記念「有島武郎『生まれ出づる悩み』と画家・木田金次郎」」展のため (府中市美術館)
11	東京都美術館 京都国立近代美術館	平成 30 年 7 月 31 日~12 月 16 日	藤田 嗣治《二人の女》ほか 計 2 点	「没後 50 年 藤田嗣治」展のため (東京都美術館、京都国立近代美術館)
12	おおば比呂司アートコレクション	平成 30 年 8 月 14 日~9 月 9 日	おおば 比呂司《赤レンガ 100 年祭》 計 1 点	「おおば比呂司 癒しの世界」展のため (おおば比呂司アートコレクション)
13	井原市立田中美術館	平成 30 年 9 月 14 日~11 月 4 日	片岡 球子《枇杷》ほか 計 12点	「没後 10 年 片岡球子―情熱の日本画」のため (井原市立田中美術館)
14	北海道立帯広美術館	平成 30 年 9 月 15 日~12 月 2 日	神田 日勝《一人》ほか 計7点	「神田日勝と道東の画家たち」展のため (北海道立帯広美術館)
15	本郷新記念札幌彫刻美術館	平成 30 年 11 月 2 日~1 月 17 日	本田 明二《馬頭》ほか 計2点	「本田明二展 ひと/くひと/く、私は木を削る。」のため (本郷新記念札幌彫刻美術館)
16	川越市立美術館 北海道立近代美術館	平成 30 年 12 月 1 日~平成 31 年 3 月 24 日(川越) 平成 31 年 4 月 19 日~5 月 26 日(道近美)	相原 求一朗《網走厳冬》 計 1 点	「生誕100年 歿後20年 相原求一郎の軌跡―大地への挑戦―」展のため (川越市立美術館、北海道立近代美術館)
17	国際交流基金	平成 31 年 1 月 15 日~3 月 16 日	藤田 嗣治《二人の女》 計 1 点	「没後 50 年記念 藤田嗣治」展のため (パリ日本文化館)
18	石川県九谷焼美術館	平成 31 年 2 月 9 日~4 月 7 日	函館焼《花瓶》ほか 計 27 点	「ナゾの陶磁器・箱館焼と蝦夷試製」のため (石川県九谷焼美術館)

6 その他

1 事業日誌

4月21日~6月24日 近美コレクション (展示室A)

「近美コレクション 名品選」

「フランク・シャーマン コレクションーあるアメリカ人が見た戦後日本美術」

4月21日~6月24日 特別展「ブリヂストン美術館展 石橋財団コレクションの精華」 (展示室B)

4月21日 ブリヂストン美術館展 オープニング記念講演会 (講堂)

「ブリヂストン美術館の日本近代洋画-藤島武二、青木繁を中心に」

講師/貝塚 健 氏 (ブリヂストン美術館学芸部長)

4月25日、5月9日、17日 ブリヂストン美術館展 特別イベント「美と食を愉しむランチ&トーク」

*事前予約制 各回30名限定 有料

(ホテルオークラ札幌)

4月25日 講師/大下 智一(当館学芸企画課長) 5月9日 講師/和氣 遥 (当館学芸員) 5月17日 講師/和氣 遥 (当館学芸員)

5月12日 フランク・シャーマンコレクション展 ギャラリー・ツアー (展示室A2階)

講 師/河村 泳静 氏 (河村アートプロジェクト代表) 聞き手/佐藤 由美加 氏 (北海道立旭川美術館学芸課長)

5月12日、6月9日 近美コレクション 子ども鑑賞ツアー (展示室A)

①5月12日 講師/松山 聖央(当館学芸員) ②6月9日 講師/松山 聖央(当館学芸員)

5月13日 ブリヂストン美術館展 美術講演会 (講堂)

「ブリヂストン美術館の西洋近代絵画-セザンヌとピカソを中心に」

講師/新畑 泰秀 氏 (ブリヂストン美術館学芸課長)

5月19日、6月16日 ブリヂストン美術館展 学芸員による見どころ解説 (講堂)

5月19日 講師/和氣 遥 (当館学芸員) 6月16日 講師/大下 智一(当館学芸企画課長)

7月7日~11月11日 近美コレクション (展示室A)

「北の美術家群像」「みんなのアート1,2,3」

7月7日~9月2日 特別展「東京富士美術館開館35周年秘蔵選 日本の美・百花繚乱」 (展示室B)

7月12日、13日 夏のぐるっと三館鑑賞ツアー (近代美術館・知事公館・三岸好太郎美術館)

*事前募集制 各回15名

学芸企画課+美術館協力会ボランティア対応

7月17日 みんなのアート1, 2, 3展 道みんの日 赤ちゃんもいっしょ鑑賞ツアー (展示室A)

案内/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

みんなのアート1, 2, 3展 道みんの日 みんなの鑑賞ツアー (展示室A)

案内/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

7月20日 カルチャー・ナイト2018 (1階ホール)

「百花繚乱!書道パフォーマンス」 出演/北海道札幌南高等学校書道部

7月14日、8月11日、9月8日、 子ども鑑賞ツアー (展示室A)

10月13日、11月10日 7月14日 講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員) ※みんなのアート1, 2, 3展

8月11日 講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員) ※みんなのアート1,2,3展

9月 8日 講師/和氣 遥 (当館学芸員) ※北の美術家群像展 10月13日 講師/松山 聖央(当館学芸員) ※北の美術家群像展 11月10日 講師/松山 聖央(当館学芸員) ※北の美術家群像展

8月1日 みんなのアート1,2,3展 ワークショップ(造形室)

「そっくり!びっくり!どっちが本物?石膏DE型取りワークショップ」

講師/椎名 澄子 氏(彫刻家·旭川大学短期大学部教授)

※事前募集制 対象:小学生 定員20名

8月2日 みんなのアート1, 2, 3展 アーティスト・トーク (展示室A・2F)

講師/楢原 武正氏(美術家)

8月3日 みんなのアート1, 2, 3展 イブニング鑑賞ツアー (展示室A・2F)

講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

8月18日 北の美術家群像展 特別講演会 (講堂)

「北海道美術の夢」

講師/酒井 忠康 氏 (美術評論家・世田谷美術館館長)

9月29日~11月14日 特別展「STV創立60周年記念 京都国立近代美術館名品展 極と巧 京のかがやき」(展示室B)

9月29日 京都国立近代美術館展 オープニング記念トーク (展示室B)

講師/松原 龍一氏(京都国立近代美術館副館長) 講師/平井 啓修氏(京都国立近代美術館研究員)

10月6日、13日、27日、 京都国立近代美術館展 学芸員による見どころ解説(講堂)

11月3日 ①10月6日 講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

②10月13日 講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)

③10月27日 講師/村山 史歩 (当館主任学芸員) ④11月3日 講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

10月4日~10日、13日~17日 移動美術館

①10月4日~10日 占冠村(占冠村コミュニティプラザ多目的ホール)

作品解説•講座等

10月 4日 講師/和氣 遥 (当館学芸員)

10月10日 講師/地家 光二 (当館上席専門員)

②10月13日~17日 美深町(美深町文化会館COM100小ホール)

作品解説 · 講座等

 10月13日
 講師/地家
 光二
 (当館上席専門員)

 10月17日
 講師/五十嵐
 聡美(当館学芸統括官)

10月20日 京都国立近代美術館展 十五代樂吉左衞門が語る特別講演会(講堂)

講師/十五代樂吉左衞門 氏(樂家十五代目当主)

11月3日、4日、5日、6日 北の美術家群像展 アーティスト・トーク (展示室A)

①11月3日 講師/中江 紀洋 氏(出品作家)×中江 孝子 氏

②11月4日 講師/中谷 有逸 氏(出品作家) ※中止

③11月5日 講師/露口 啓二氏(出品作家)

④11月6日 講師/下沢 敏也 氏(出品作家)

11月21日~2019年3月21日 近美コレクション (展示室A)

「近美コレクション名品選 きらめく都市のものがたり」

「小樽芸術村×近美 ガラスと近代洋画の名品」

12月8日~2019年1月27日 (特別展) 絹谷幸二展 色彩とイメージの旅 (展示室B)

12月8日 絹谷幸二展 オープニング記念特別対談

絹谷 幸二 氏×平井 啓修 氏(京都国立近代美術館研究員)

12月8日、1月12日、2月9日、 子ども鑑賞ツアー (展示室A)

3月9日 12月8日 講師/村山 史歩 (当館主任学芸員)

1月12日 講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

2月9日 講師/齊藤 千鶴子(当館主任学芸員)

3月9日 講師/田村 允英 (当館学芸員)

12月15日、2019年1月12日 道銀文化財団 Art Ensemble #9 ~Concert~(1階ホール)

北海道立近代美術館 コンサート

12月15日 「万華鏡~色彩豊かなフランス音楽~」

出演/按田 佳央理 氏(フルート)、福井 遥香 氏(クラリネット)、大塚 茜 氏(ピアノ)

1月12日 「My Favorite Things〜私のお気に入り〜」 出演/五十嵐 麻実 氏 (ソプラノ) 、近野 剛 氏 (ピアノ)

12月22日 平成30年度石狩管内地域教育政策推進事業・北海道150年記念イシカリ150絵本プロジェクト事業

「近代美術館で絵本であそぼう!」 ※事前申込制

・「ももさんの絵本作り教室」(近代美術館2階) 講師/すずきもも 氏(イラストレーター、絵本作家)

・「美術館ぐるっとたんけんウォークラリー」(近代美術館全館)

2019年1月12日 絹谷幸二展 ギャラリー・トーク (展示室B)

講師/絹谷 幸二 氏

1月12日 絹谷幸二展 サイン会 (展示室B入口横)

絹谷 幸二 氏

1月13日 絹谷幸二展 ファミリープログラム「アフレスコで描いてみよう」(造形室)

·10:00~ · 14:00~ ※事前申込制

講師/絹谷 幸二 氏 対象:小学生とその保護者 定員:各回15組

2月5日~3月21日 特別展「生誕70年・没後40年記念 深井克美展」(展示室B)

2月9日 深井克美展 スペシャル・トーク (講堂)

「深井克美 絵画の内へ・作品の外へ」

講師/水野 暁氏(画家)、正木 基氏(美術評論家)

※トーク終了後、「〈逆〉ギャラリー・ツアー」実施(普段聴講者の参加者が話者に水野氏、正木氏に

作家や作品についての思いや感想を語っていただく

2月16日、3月2日、16日 深井克美展 ギャラリー・ツアー (展示室B)

 2月16日
 講師/松山
 聖央(当館学芸員)

 3月2日
 講師/松山
 聖央(当館学芸員)

3月16日 講師/大下 智一(当館学芸企画課長)

3月2日、3日 映像ミュージアム2019 (講堂)

映像ネットワークVIEWの時代 [日本個人映画の進展 ~1980-90年代]

3月2日 ・VIEW参加作家プログラム《東京・浜松・神戸》

・VIEW参加作家によるシンポジウム

パネラー/稲垣 宏行 氏(はままつ映画祭代表) 《浜松》

加藤 到 氏 (東北芸術工科大学教員) 《山形》

川口 肇氏 (尚美学園大学教員) 《東京》

櫻井 篤史 氏 (ルーメン・ギャラリー主宰) 《京都》

水由 章 氏 (ミストラルジャパン代表) 《東京》

宮田 靖子 氏 (フィルム・メーカーズ・フィールド) 《大阪》

司 会/中島 洋氏 (NPO法人北海道コミュニティシネマ・札幌理事長)

3月3日 ・フィルム・メーカーズ・フィールド プログラム《福岡》

ヴォワイアン・シネマテーク プログラム《京阪神》

・イメージ・ガリレオ プログラム《札幌》

3月3日 近美コレクション名品選 きらめく都市のものがたり関連事業

近代美術館ピアノコンサート~音楽が奏でる都市の華やぎ~ (展示室A)

出演/小野寺 あい 氏(ピアノ)

3月9日 深井克美展シンポジウム (講堂)

「夭折の画家、再考」

(深井克美を含め、「夭折の画家」を取り上げた展覧会のあり方について、研究報告とディスカッシ

主催:北海道芸術学会・北海道大学学芸員リカレント教育プログラム

ゲストコメンテーター/冨田 章 氏 (東京ステーションギャラリー館長)

佐久間 大輔 氏(大阪市立自然史博物館)

報告

「画家のヴィジョンー深井克美の生と制作」

講師/松山 聖央(当館学芸員)

「神田日勝の画風展開が語られるとき」

講師/川岸 真由子 氏(神田日勝記念美術館学芸員)

「地域作家と地域ミュージアムー北川豊の展示から」

講師/福田 絵梨子 氏(苫小牧市美術博物館学芸員)司会/谷古宇 尚 氏(北海道大学大学院教授)

3月11日 チャリティー朗読会「連声 Vol.9」 (講堂) *貸館

「なめとこ山の熊」

「丹塗りのぽっくり」

「馬橇」「吹雪の夜の会話」

「3・11に生まれた君へ」

「♪ふるさと♪」

2 名簿•委員

北海道立近代美術館協議会委員名簿(平成31年3月31日現在)

氏名	職名
◎ 宇佐美 暢 子	(株) 北海道二十一世紀総合研究所 顧問
〇 町 田 佳世子	札幌市立大学デザイン学部 教授
伊 藤 隆 介	北海道教育大学岩見沢校 教授
阿部正行	北海道高等学校文化連盟会長(北海道大麻高等学校長)
佐 藤 誠	北海道中学校長会幹事(千歳市立北斗中学校長)
西 村 裕 子	北海道小学校長会理事(札幌市立西野小学校長)
向 坂 陽 子	三岸好太郎氏 長女
柴 田 美 幸	フリーライター
宮 崎 誠	(株) ホテルオークラ札幌 代表取締役社長
美 馬 のゆり	はこだて未来大学システム情報科学部 教授
村 上 則 好	(公社) 北海道観光振興機構 専務理事
矢 野 淳 子	北海道PTA連合会 会員
湯 浅 万紀子	北海道大学総合博物館 教授
小野寺 あ い	(株) エルム楽器 ピアノ講師 (公募委員)
本家晶子	(株) 西新サービス 社員(公募委員)

※任期 平成29年6月1日から平成31年5月31日まで ◎会長 ○副会長(敬称略)

収蔵作品選定評価協議会構成員名簿(平成31年2月15日開催)

氏名	職名
有 川 幾 夫	宮城県美術館館長
北 村 清 彦	北海道大学大学院 文学研究科教授
佐 藤 友 哉	札幌芸術の森美術館館長

3 名簿・職員

北海道立近代美術館職員名簿(平成31年3月31日現在)

北海道立近代美術			火31年3月31日		
職名		£	名	発令年月日	前 職 等
館長	(非) 嵐	田	昇	H27.7.1	
副 館 長	馬	橋	功	H30. 4. 1	石狩教育局長
学 芸 副 館 長	佐	藤	幸宏	H28.4.1	
総務企画部長	桑	原	隆	H29. 4. 1	
学 芸 部 長	苫	名	真	H30. 4. 1	釧路芸術館学芸主幹
総務企画課長	北	Ш	伸 之	H29. 4. 1	
学 芸 統 括 館	五.	十嵐	聡美	H30. 4. 1	普及情報課長
主査(総括)	三	宅	保 弘	H30. 4. 1	
主	髙	﨑	映	H29. 4. 1	
主 任	小	林	豊喜	H23. 4. 1	
主事	山	﨑	憂佑	H29. 4. 1	
主事	松	崎	弘 利	H30. 4. 1	
主 任	能	島	康 人	H29. 4. 1	
主事	(非) 石	戸谷	光江	S64. 1. 5	
IJ	森	谷	玲 子	Н3. 4. 1	
IJ	三	浦	彰 子	H7. 4. 1	
IJ	沼	沢	千佳子	H7. 4. 1	
IJ	佐	々木	絵梨子	H14.4.1	
IJ	黒	Ш	亜 紀	H13.8.1	
IJ	中	Ш	真理子	H16. 4. 1	
IJ	山	下	深雪	H21.4.1	
IJ	佐	々木	青	H21.4.1	
IJ	加	藤	みゆき	H21.4.1	
IJ	大	場	良 子	S53. 7. 1	
IJ	有	田	美恵子	H9. 4. 1	
学芸企画課長	大	下	智一	H30. 4. 1	
主任学芸員	穂	積	利 明	H21.11.1	
IJ	村	Щ	史 歩	H30. 4. 1	
IJ	齊	藤	千鶴子	H27.4.1	
上席専門員	地	家	光二	Н30. 4. 1	
学 芸 員	松	Щ	聖 央	H23. 6. 1	
IJ	和	氣	遙	H30.4.1	
IJ	田	村	允 英	Н30.4.1	
/ グ (オト) パイト 労事		<u> - ۲</u>		·	·

※(非)は非常勤であることを示す。

発令年月日:職名の発令年月日

4 沿革

昭和46年 7月 新北海道立美術館建設調査費計上 昭和46年10月 新北海道立美術館建設調査委員会、道外の美術館を調査 昭和46年12月 新北海道立美術館建設調査委員より、建設に対する意見と道外美術館調査報告 を北海道教育委員会に提出 昭和47年 3月 新北海道立美術館建設敷地、北1条西17丁目に決定 昭和47年 3月 新北海道立美術館建設調査設計費計上 昭和47年 7月 新美術館建設協議会発足 北海道教育庁内に新美術館建設準備室を設置 昭和48年 1月 昭和48年 2月 基本設計終了 昭和48年10月 実施設計終了 昭和49年 8月 新美術館建設工事起工式 昭和52年 3月 北海道立美術館条例一部改正、 新美術館の名称を「北海道立近代美術館」と決定 昭和52年 4月 条例制定(常設展観覧料) 昭和52年 6月 北海道立近代美術館建設工事完成 昭和52年 6月 北海道立近代美術館職員の発令組織発足 北海道立近代美術館長(兼務)-気境公男教育長 昭和52年 7月 北海道立近代美術館落成・開館記念式、一般公開 北海道立近代美術館長(兼務)-中川利若教育長 昭和52年10月 昭和53年 4月 北海道立近代美術館長-倉田公裕 条例一部改正(常設展観覧料) 昭和55年 4月 昭和55年 6月 観覧者数100万人 昭和58年 4月 機構改正(学芸部課名変更・主任学芸員新設) 昭和59年 4月 条例一部改正(常設展観覧料) 昭和59年 8月 観覧者数200万人 昭和61年 7月 北海道立近代美術館長(兼務) -植村 敏教育長 昭和62年 3月 第2収蔵庫工事完成 北海道立近代美術館長(兼務) -澤 宣彦教育長 昭和62年 5月 昭和62年 7月 北海道立近代美術館長-佐藤雅彦 昭和62年 8月 開館10周年記念式 昭和62年12月 観覧者数300万人

昭和63年 5月 北海道立近代美術館長-井関正昭

- 平成 2年 4月 機構改正(参事新設)
- 平成 6年 4月 北海道立近代美術館長(兼務) 阿部 茂教育長
- 平成 7年 6月 北海道立近代美術館長-阿部 茂機構改正(学芸副館長新設)
- 平成 7年 8月 観覧者数500万人
- 平成 8年 4月 条例一部改正(常設展観覧料)
- 平成 9年 4月 北海道立近代美術館長(兼務)-南原一晴教育長
- 平成 9年 7月 開館20周年記念式
- 平成11年 4月 北海道立近代美術館長(兼務)-鎌田昌市教育長
- 平成11年 5月 観覧者数600万人
- 平成11年 7月 北海道立近代美術館長-水上武夫
- 平成12年 4月 条例一部改正(常設展観覧料)
- 平成14年 7月 観覧者数700万人
- 平成16年 4月 機構改正(学芸第三課新設)条例一部改正(常設展観覧料)
- 平成17年 7月 観覧者数800万人
- 平成18年 7月 北海道立近代美術館長-相馬秋夫
- 平成19年10月 開館30周年記念式
- 平成20年 4月 条例一部改正(常設展観覧料)
- 平成21年 4月 観覧者数900万人
- 平成23年 4月 条例一部改正(三岸好太郎美術館を分館として設置・常設展共通観覧料新設)
- 平成24年 4月 条例一部改正(年間観覧料追加)
- 平成25年 4月 北海道立近代美術館長-髙橋教一
- 平成25年 7月 観覧者数1,000万人
- 平成26年 4月 機構改正(総務企画部2課を1課に統合、学芸部3課を2課に再編) 条例一部改正(常設展観覧料)
- 平成27年 4月 北海道立近代美術館長(兼務) 立川 宏教育長
- 平成27年 6月 北海道立近代美術館長(兼務) -山本広海教育部長
- 平成27年 7月 北海道立近代美術館長-嵐田 昇
- 平成28年 4月 条例一部改正(使用料)
- 平成29年 8月 観覧者数1,100万人 開館40周年記念式
- 平成30年 4月 機構改正(学芸部2課を1課に統合)

5 平成30年度観覧者数一覧

			BB /B; D; ¥4.	左日 臣仁 → ブ ・√ハ 米ト	一日当						有			料					無		料
展示区分	展 覧 会 区 分	会期	開催日数	観覧者総数	観覧者	個		人	小計 (C)	ব		体	小計 (D)	共	通 券	等	小計 (E)	合計(C+D+E)	免除者	招待者	合計 (F)
			(A)	(B)	(B/A)	a一般	b高大生	c小中生	(C/B)%	a一般	b高大生	c小中生	(D/B)%	a一般	b高大生	c小中生	(E/B)%	((C+D+E)/B)%	光 怀 相	10171	(F/B)%
	開館40周年記念 ワンダー☆ミュージアム	11/00 (-14)	10	958	93	443	35	-	478	0	0	_	0	15	5	-	20	498	406	54	460
	開館40周年記念 第Ⅲ期名品選 キスリング《オランダの娘》他	11/22 (水) ~ 4/12 (木)																			
	この1点を見てほしい。								49. 9%				0%				2%				
	近美コレクション名品選	4/21 (土)	56	12, 065	215	1, 333	113	-	1, 446	90	305	_	395	2, 269	227	_	2, 496	4, 337	6, 837	891	7, 728
	フランク・シャーマンコレクション	——6/24 (日)																			
	この1点を見てほしい。								12%				3%				21%				
	北の美術家群像	7/7 (土)	108	17, 879	166	3, 132	359	-	3, 491	129	142	_	271	556	48	_	604	4, 366	12, 896	617	13, 513
	みんなのアート1,2,3	ー 11/11 (日)																			
常設展	この1点を見てほしい。								19. 5%				1.5%				3.4%	24. 4%			75. 69
	近美コレクション名品選		99	8, 488	86	2, 425	298	-	2,723	12	39	_	51	1, 235	296	_	1, 531	4, 305	3, 602	581	4, 183
	ガラスと近代洋画の名品	□ 3/21 (木・祝)																			
	この1点を見てほしい。								32. 1%				0.6%				18.0%	50. 7%			49. 39
	風雅の人 蠣崎波響 展		2	223	112	146	13	-	159	0	1		1	0	0	_	0	160	41	22	63
	ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話	3/30 (土) ~																			
	「拝啓、藤田嗣治 様」	7/28 (目)																			
	この1点を見てほしい。								71. 3%				0.4%				0.0%				
	計		275	39, 613	671	7, 479	818	-	8, 297 20. 9%	231	487	_	718 1.8%	4, 075	576	_	4, 651 11. 7%	13, 666 34. 5%	23, 782	2, 165	25, 947 65. 5%
	ブリヂストン美術館展	4/21 (土) ~ 6/24 (日)	56	85, 155	1, 521	62, 703	2, 327	616	65, 646 77. 1%	1,016	729	431	2, 176 2. 6%	2, 259	227	_	2, 486 2. 9%	70, 308 82. 6%	9, 401	5, 446	14, 847 17. 49
	STV創立60周年記念 京都国立近代美術館名品選 極と巧 京のかがやき	9/29 (土) ~ 11/14 (水)	45	45, 589	1, 013	33, 799	722	137	34, 658 76. 0%	575	354	10	939 2. 1%	344	21	-	365 0. 8%	35, 962 78. 9%	5, 425	4, 202	9, 627 21. 19
	生誕70年・没後40年記念 深井克美展	2/5 (火) 〜 3/21 (木・祝)	39	6, 118	157	2, 801	129	62	2, 992 48. 9%	47	31	0	78 1. 3%	1, 046	255	-	1, 301 21. 3%	4, 371	781	966	1, 747 28. 69
	計		140	136, 862	978	99, 303	3, 178	815	103, 296 75. 5%	1, 638	1, 114	441	3, 193 2. 3%	3, 649	503	_	4, 152 3. 0%	110, 641	15, 607	10, 614	26, 221 19. 29
	貸	館	98	147, 894	1, 509	_	_	_	-	-	_	_	-	_	_	_	-	127, 533 86. 2%	_	_	20, 361
	合	計	513	324, 369	632	-	_	-	-	-	_	_	_	_	_	_	_	251, 840 77. 6%	_	_	72, 529

6 教育・情報サービス利用者一覧

展覧会関連事業1

	特 別 展 関 連 事 業									
展覧会名		ブリヂストン	/美術館展		京都	国立近代美術館名	品展	深井克美展		
内容	オープニング記 念講演会	美術講演会	学芸員による見 どころ解説	美と食を愉しむ ランチ&トーク	オープニング記 念トーク	学芸員による見どこ ろ解説	十五代樂吉左衛門が 語る特別講演会	スペシャル・トーク	ギャラリー・ツ アー	シンポ゚ジウム
会場	講堂	講堂	講堂	ホテル・オークラ札帳	展示室B	講堂	講堂	講堂	展示室B	講堂
開催日	4/21	5/13	5/19.6/16	4/25.5/9.17	9/29	10/6.13.27.11/3	10/20	2/9	2/16.3/2.16	3/9
利用者数	143	125	288	70	107	111	230	120	68	140
小計	小計 1,402									

移動美術館(関連事業を含む)

事 業 名

1 . 1 .	近代美術館・三岸美	自結館コレクション				
内容	「北海道美術の精華」					
会場	占冠町	美深町				
会期	10/4~10	10/13~17				
利用者数	442	408				
小計	850					

利用者数

展覧会関連事業2

	常設展関連事業								
展覧会名	フランク・シャーマン コレクション展	北海道美	術家群像			きらめく都市(まち)の ものがたり			
内容	河村泳静氏ギャラ リー・ツアー	講演会	アーティスト・トーク	道みんの日 赤ちゃんも一緒	道みんの日鑑賞ツアー おゃんも一緒 みんなの イブニング鑑賞ツアー 子ども鑑賞ツアー アーティスト・トーク				近代美術館ピアノコ ンサート
会場	展示室A	講堂	展示室A		展示	^宝 室A		展示室A	展示室A
開催日	5/12	8/18	11/3.5.6	7/17	7/17	8/3	8/11	8/2	3/3
利用者数	19	89	94	9	9	3	6	30	142
小計					401				

自主研修

77.12		
	団体数	人数
小学校	6	305
中学校	9	41
高等学校	2	11
大学(含短大)	0	0
各種学校	0	0
PTA	0	0
職員研修	0	0
文化団体	0	0
その他	0	0
小計	17	357
·		

学校連携事業

内容	出張アート教室
開催日	9/21.11/1
利用者数	44
小計	44

夏のワークショップ

内容	石膏DE型取
開催日	8/1
利用者数	20
小計	20

ミュージアム・コンサート

(特別展関連は除く)					
会場	ホール				
開催日	12/15.1/12				
利用者数	515				
小計	515				

映像ミュージアム2019

内容	映像ネットワークVIEWの時代 [日本個人映画の進展 ~1980-90年代]
会場	講堂
開催日	3/3. 3
利用者数	175

解説等

事業名	ギャラリー・ツアー	ミュージアム・トーク	質問コ	ーナー	ビデオ・ライブラリー	自主研	修など	ぐるっと三館鑑賞ツアー	子ども鑑賞ツアー
会場	常設展示室	常設展示室	ARS(ホール奥)					近代美術館·三岸美術館·知 事公館	常設展示室
開催日	火~土曜日:一日3 回	会期中日曜日	祝日・日曜を除く毎日		利用者の希望する日		7/11.12	会期中第二土曜日	
	個人利用 団体利用		ARS利用者	質問件数		利用件数	利用者数		
利用者数	1,559 391 1,950	323	9,030	680	174	17	357	22	20
小計	11,928								

•		13/13 11 //	112. //		
特別展覽	汽会関連事業	1,402			
常設展覽	汽会関連事業	401			
夏のワ	ークショップ	20			
移動	助美術館	850			
ミュージア	゚゚ム・コンサート	515			
学校	連携事業	44	15,109		
映像ミ	ュージアム	175			
解説等	ギャラリー・ツアー	1,950			
	ミューシ゛アム・トーク	323			
	ARS利用者	9,030			
	ぐるっと三館鑑賞ツアー	22			
	子ども鑑賞ツアー	20			
自	主研修	357			

テレフォンサービス	ホームページ
利用者数	アクセス数
788	392,701